

2021-22

CSR報告書

We pledge that no one
will be left behind



代表挨拶

昨年から続いている新型コロナウイルス感染症が未だに収束していない中ではありますが、本年も無事にCSR報告書を発行し、このように皆様に私たちの取り組みを紹介することが出来ました。これもひとえに日頃から私たちを支えてくださる皆様のおかげだと実感しております。まだまだ予断を許さない社会情勢ではありますが、新型コロナウイルス感染症でお亡くなりになられた方に哀悼の意を表すとともに、重症化などで今も闘病されている方の一日も早いご回復をお祈り申し上げます。

さて、今年度の報告書のテーマは「多様性」に重きを置きました。私たちKINKAN GROUPは、創業55周年の折に発表した「サステナブル55」というコンセプトをもとに、日々の事業活動で、その役割や意味を整理してきました。いよいよ来年に控えた創業60周年という節目に向けて、その2つの大きなテーマである「持続可能性：サステナビリティ」と「多様性：ダイバーシティ」を体現する私たちのアイデンティティを確立する必要があります。これは100年企業を目指す私たちの次の世代へのバトンでもあり、また今を生きる全ての関わりある人たちへの責任でもあると考えています。

その中で、1年延期で開催されたTOKYO2020オリンピック・パラリンピックは、コロナ禍での開催に賛否両論ありましたが、日本が世界に、また私たちが住み暮らす湖国滋賀のこれからを考えたときに、多様性というひとつの価値観の共有になったのではないのでしょうか。

そして、先代から引き継いだこの会社も、昭和から始まり、平成から令和へ。気が付けば3つの時代を渡ってきました。創業時から継続している廃棄物処理、平成に入り、私が入社後に進めてきたリサイクル、そして昨年には、捨てる前に再利用を考えるリユースが、新しい事業領域としてスタートしました。今後のKINKAN GROUPのもうひとつの柱となりえる新事業を、このコロナ禍でスタート出来たことは、私たちの大きな自信となりました。また営業本部の移転拡大、グループ管理本部の本社からの移転等、これからの変化の激しい時代にも、柔軟な思考と大胆な行動力を持って、新時代を切り拓いていく所存であります。

最後に、新型コロナウイルスという未知の困難にも、社員一丸となって立ち向かい、事業活動を止めることなく進化した昨年。昨年のCSR報告書のテーマであった「シン・キンカン」というキーワードは、その時の想いと状況を的確に表していたと、今振り返って改めて感じています。そしてそこから前に進む私たちは、新しい働き方やそれに応じた職場環境などを整えてきました。社員数も年々増えていき、今までと同じやり方では通用しない状況が生まれています。その中で悩み、考え、行動した社員は、色々な価値観に触れ、組織で働くことの意味や価値を見出してくれていることでしょう。

このCSR報告書を手にとって読んで頂いた全てのステークホルダーの方々と、これからも多様な価値観を共有し、お互いが理解しあえる社会の構築に少しでも協力できれば、こんなにも嬉しいことはありません。これからも私たちKINKAN GROUPをよろしくお願い致します。

KINKAN GROUP

CEO 西村 忠浩



【会社情報】

KINKAN GROUPについて

廃棄物の収集運搬、処理を手がける『近畿環境保全株式会社』を中心とし、京都市一般廃棄物許可を有する『有限会社ラゴ』、県下最大級の処理能力をもつ中間処理工場の『株式会社湖南リサイクルセンター』、グループの雇用や福利厚生サービスなどを幅広く展開する『キンカンビジネスアソシエイツ株式会社』の4社体制で事業展開をしています。

会社概要

会社名 近畿環境保全株式会社
代表者 代表取締役社長 西村忠浩
資本金 1,600万円
所在地 本社／滋賀県草津市青地町196番地
管理本部／滋賀県草津市野村1丁目3番2号 SKキューブ2-B
営業本部／滋賀県草津市大路2丁目13番27号 辻第3ビル5F
環境事業部／滋賀県草津市青地町196番地
滋賀県湖南市石部口2丁目277番1号
京都営業所／京都府京都市南区上鳥羽角田町55番3号

【報告対象期間】2020年5月1日～2021年4月30日

【発行】2021年10月



【沿革】

- 1962年 前代表の西村裕司が「西村商店」として京都市内で廃棄物回収の事業を開始
- 1975年 近畿環境保全株を設立
- 1981年 本店を現在の草津市青地町へ移転
- 1994年 滋賀県で産業廃棄物中間処理業の許可を取得
破砕機と焼却炉で事業を開始
- 1998年 中間処理業の許可に品目を追加(廃プラスチックと感染性廃棄物の焼却)
- 2002年 湖南市に近畿環境保全株石部リサイクルセンターを竣工
2003年より本格的に事業開始
- 2005年 京都市における一般廃棄物収集運搬会社を分社し、(有)ラゴを設立
石部リサイクルセンターを別法人「株湖南リサイクルセンター」へ
- 2008年 湖南リサイクルセンター内に廃木材をチップ化しリサイクルする新工場を竣工
- 2009年 西村忠浩が近畿環境保全株の代表取締役社長に就任
西村裕司が近畿環境保全株の代表取締役会長に就任
- 2013年 食品リサイクル施設「F.R.O.Gセンター」を竣工
- 2016年 近畿環境保全株が産業廃棄物収集運搬業の優良認定を取得
- 2017年 創業55周年を迎える
営業本部を株湖南リサイクルセンター内から草津市野村へ移設
- 2018年 キンカンビジネスアソシエイツ株を設立
- 2020年 株湖南リサイクルセンターが産業廃棄物処理業の優良認定を取得
- 2021年 営業本部を草津市野村から草津市大路へ移転

【CSR活動のあゆみ】

- 2005年 ISO14001 認証取得
- 2006年 廃植物油の回収・BDFプロジェクト開始
- 2007年 小学校における環境学習の開始／びわ湖環境ビジネスメッセ参加開始
- 2008年 社内環境ポイント制度開始
カーボンオフセット開始(内モンゴルにて植林)※2017年度終了
- 2009年 環境報告書の第一号を発行／琵琶湖森林づくりパートナー協定締結
エコキャップ推進運動開始・愛する地球のために約束する協定締結
滋賀グリーン購入ネットワーク入会／グリーン電力を利用 ※2012年度終了
- 2010年 ヨシでびわ湖を守るネットワーク参加
循環型社会創造研究所えこらとの協同事業開始
滋賀レイクスターズ スポンサー活動開始
- 2011年 いしべ共働作業所 障がい者雇用開始
- 2013年 コナン市民共同発電所へ出資
- 2014年 太陽光発電パネル設置
- 2015年 琵琶湖森林づくりパートナー協定 5年間延長
- 2016年 中間処理棟へLED照明を導入
- 2017年 SDGs賛同／オセアン滋賀ブラックス スポンサー活動開始
草津宿場まつり かこかきレースに参加
- 2018年 NPO法人国際ボランティア学生協会ivusa主催の外来水生植物の除去活動に参加
ヨシ灯り展に参加／プラスチック・スマート登録
- 2019年 森林づくりパートナー交流イベント開催
- 2020年 琵琶湖森林づくりパートナー協定 2年間延長
- 2021年 “しがCO2ネットゼロ”ムーブメント賛同
(有)ラゴが京都サンガF.C.スポンサー活動開始(京存共栄パートナー(ACADEMY))
マザーレイクゴールズ(MLGs)賛同

【受賞歴】

- 1996年 公益社団法人 全国産業廃棄物連合会 地方優良事業所表彰 受賞
- 2011年 第3回草津市地球温暖化防止大賞 優秀賞 受賞
第2回しが低炭素リーダー賞 受賞
- 2012年 第4回草津市地球温暖化防止大賞 優秀賞 受賞
- 2014年 公益社団法人 全国産業廃棄物連合会 青年部協議会 CSR2プロジェクト
コンプライアンス部門 受賞 社会貢献部門 受賞

【理念】



当グループでは、廃棄物の適正な処理やコンプライアンスの徹底、リサイクルの推進などに努め、環境への負担を減らしながら、お客様やステークホルダーの皆様へより良いサービスの提供を目指しています。

それには、労働環境の改善や福祉への取り組みを推進し、安心して楽しく働ける職場づくりに努めています。

また、当社では、社会貢献および教育活動に力を入れています。廃棄物処理のプロとして、地域社会のプロとして、地域社会と次世代へ良い影響をもたらすことができるよう、キンカングループだからこそできる取り組みを行っています。



（基本理念）

当社は、資源リサイクルと廃棄物の収集運搬及び中間処理を三本柱とし、適正に再資源化、処理を行い、循環型社会の構築に努めます。

人と地球に「E-Communication Partner」というキーワードを基に、お互いがパートナーシップを築き、未来への可能性を広げて、私たちの地域社会や自然環境を愛する活動の実現と、自然との共生を目指します。

環境の 

環境を最優先に物事を運びます。

感動の 

感動がないと人は動きません。

改革の 

改革なくして発展はありません。

（100年企業を目指して）

創業55周年に発表したコンセプトロゴ
「サステナブル55」



サステナブル 55

持続可能性と多様性を組織運営の両輪とし、湖国滋賀で商いをさせて頂けることへの感謝と近江商人の「三方よし」の精神をもって、お客様や取引先、社会にとって必要とされる企業であり続けるために、という思いを込めています。



キンカングループ初 アニメCM完成!

当グループ初となるアニメCMを制作いたしました。

アニメーション制作は滋賀県草津市の「株式会社LB COMMERCE」が担当し、声優には『らき☆すた』(柊つかさ役)、『咲-Saki-』(天江衣役)などで活躍されている福原香織さんを起用しています。

本CMはこれからの未来を担う学生が草津駅から出てくるシーンで始まります。

人々の笑顔があふれる草津の街の様子や自然豊かな風景に、

滋賀県を舞台にエッセンシャルワーカーとして働く私たちの想いをのせました。

CMで描かれる「日常」を守るため、当グループはこれからも

地域社会に寄り添って活動していきます。



声優 福原香織さん

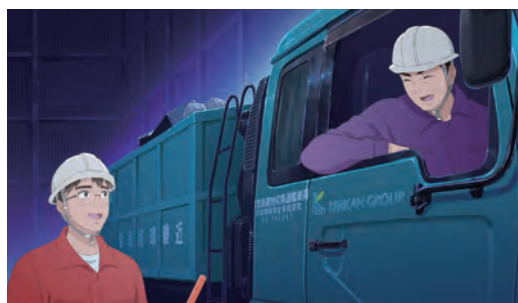
【プロフィール】

千葉県出身。プライトイデア所属。

代表作は『らき☆すた』(柊つかさ役)、『咲-Saki-』(天江衣役)など。

アニメやゲームの人気作品に多数出演している他、

ナレーションなど幅広く活躍している。



2021年6月11日より、イオンシネマ草津で上映されています。

上映期間は6ヶ月の予定です。映画をご覧になる際はぜひCMにもご注目ください。

滋賀県各メディアでも取り上げていただきました。

掲載メディア一覧: 「滋賀産業新聞 2021年6月11日第9101号」「京都新聞滋賀版 2021年6月22日朝刊」

「chekipon post『滋賀県のエッセンシャルワーカー [KINKAN GROUP] の初アニメーションCMに注目★』」



この街で暮らす全ての人が
笑顔でいられるように
守り続けたい いつまでも



オリジナルアニメーションCMは
YouTube KINKAN GROUP
チャンネルにて公開中▶



登場人物やストーリーを考えるのは初めての経験だったので大変でしたが、チームメンバーで意見を出し合って決めました。実際の景色をアニメ化する技術があるということで、湖南リサイクルセンターへ取材に行っていたいただき、よりリアルな映像に仕上げさせていただきました。

プレスリリースの作成や送付も初めての試みでしたが、複数のメディアから連絡があり、新聞やwebサイトに取り上げていただけたのでとても嬉しかったです。

滋賀県に根付いたKINKAN GROUPを知ってもらいきっかけを今後も増やしていければと思います。

SDGsチーム 齋藤 千紘

熱中症の危険性に関する調査を行いました

立命館大学資源循環システム研究室の「廃棄物処理現場での熱中症の危険性に関する実態調査」に協力しました。

本調査では湖南リサイクルセンターの作業員が専用のシャツを着用し、作業中の心拍数や体表温度を計測しました。熱中症の危険性は年齢などによる個人差があり、一人ひとりの心拍数や体表温度を分析することで個人差を踏まえた熱中症の危機管理が可能になると考えられます。

当グループも熱中症対策は重要な課題と考え、工場内の大型送風機設置や空調服の支給などの対策を行ってきました。本調査の結果をもとに熱中症への対策を強化し、作業員一人ひとりが安全に働ける環境づくりを行っていきます。



調査期間 第一回：7月6日～8日（3日間） 第二回：8月3日～5日（3日間） 第三回：8月31日～9月2日（3日間）

調査結果 (7月6日)

【調査条件】

作業員	年齢	作業内容	作業員	年齢	作業内容
A	25	トラック誘導・荷降ろし、フォークリフト運転作業、選別作業	D	29	破碎作業、重機のメンテナンス
B	23	選別作業	E	39	選別作業
C	35	選別作業	F	37	フォークリフト運転作業、油圧ショベル運転作業、指示出し

判定1

WBGT値による熱中症の危険性の判定

WBGTとは暑さ指数のことです。人体の熱収支への影響の大きい ①湿度、②日射・輻射(ふくしゃ)など周辺の熱環境、③気温の3つを取り入れています。

結果

天気も良く晴れており、1日を通して熱中症の
 嚴重警戒ラインである28℃を超えていた。

判定2

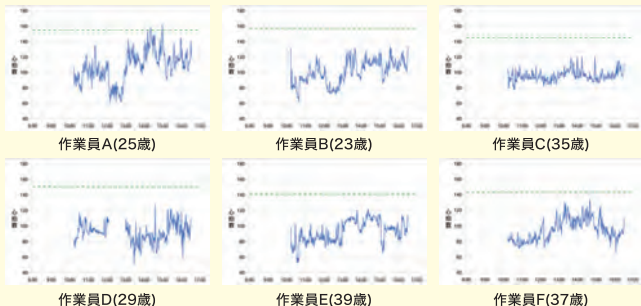
心拍数による熱中症の危険性の判定

ISO9886では以下のそれぞれの基準を超えてはならないとされています。

- ・作業中の1分間の最大心拍数が(185-0.65×年齢)
- ・持続心拍数が(180-年齢)

結果

被験者6名いずれも心拍数の変動からは熱中症の
 危険性は検知されなかった。



判定3

労働強度の判定

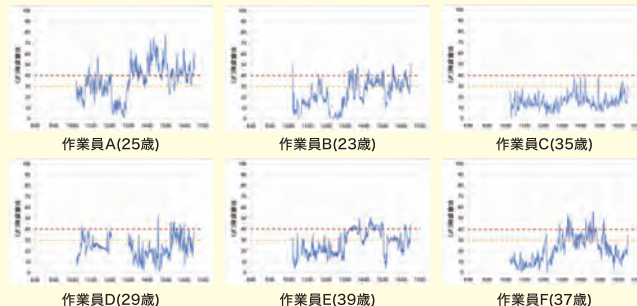
労働者の身体的な負荷を示す指標です。以下の計算式で算出しています。
 30%HRR以上だと身体的負荷が高い状態であり、40%HRR以上が30分から
 60分持続する場合は危険とされています。

$$\text{労働強度 (\%HRR)} = \frac{(\text{作業時の心拍数} - \text{安静時の心拍数})}{(\text{最大心拍数} - \text{安静時の心拍数})} \times 100$$

- ※作業時と安静時の心拍数：実測値
- ※最大心拍数：推計値(208-0.7×年齢)

結果

作業員Cを除く5名の作業員が労働強度30%を超える時間が
 継続して発生しており、身体負荷が高かったと考えられる。



調査結果を受けて

心拍数による熱中症の危険性の判定では危険性は検知されませんでした。しかし、作業員一人ひとりの安静時の心拍数と作業時の心拍数をもとに算出する労働強度の判定では身体負荷が高い時間が継続して発生していることが判明しました。

特に、13:00～15:00はほぼ全ての作業員の労働強度が30%を超える時間が継続して発生しています。その他にも10:30～12:00や15:00～16:00など、労働強度が30%を超える時間帯も作業員によって個人差がありました。

今回の調査結果を参考に、作業員の身体負荷が続かない環境を整えていきたいと考えています。WBGT(暑さ指数)への対策とともに、こまめな休憩時間の確保や身体負荷の高い作業の分散など、作業への取り組み方も工夫していきたいと考えています。

EcoRing

リユース事業部を立ち上げました

当社は廃棄物処理業者としてリサイクルを行い、資源循環の一端を担ってきました。しかし、限りある資源を未来に残すためには資源循環をより推し進める必要があると考えております。

そこで、当社は新たにリユース事業部を立ち上げ、買取事業を開始しました。モノの新たな価値を見出すことで、資源がより長く有効に使われると考えたからです。

地域社会の環境インフラとして活動している当社にとって、資源循環は責務です。これまでは資源循環のサイクルのうち、モノを「捨てる」段階の有効活用を担ってきました。これからはモノを「使う」段階にまで活動を広げて資源循環を担っていきたいと考えています。



EcoRing

店舗の詳細はP48で
ご確認ください▶



元々、営業部で京都エリアを担当していました。

リユース事業部を立ち上げてリユースのFC事業をしている企業と協力する話を聞き、なにより面白そうだと思います。出店の1店舗目が京都市内ということもあり、これを機会に新しいことに挑戦してみようとリユース事業部で働くことを決めました。

営業部にいた頃は事業者様や一般の家庭から出る不用品の回収、処分を主としていましたが、リユース事業部では今まで捨てていたものに価値を見出し、次に繋がります。環境について考えた時、物を捨てないリユース事業はキンカングループの新たな取り組みとしてやり甲斐を感じています。

現在は京阪エリアで3店舗を展開していますが、順次増やして行く予定ですのでリユースの輪がどんどん広がれば良いと思います。

リユース事業部 **黒崎 暢章**

キンカン新体制スタート!



CSグループ始動

ご契約いただいたお客様へのサービスを専門とするCSグループが始動しました。



CSグループの制服が
できました!



CSグループ室長 西村 幸佑

2019年の8月よりCSグループ準備室としてスタートし晴れて2年越しにCSグループとして組織化されました。

準備室段階ではトライ&エラーを繰り返し、上司や先輩方にアドバイスをもらい土台作りが出来ました。新車も4台購入し、スタッフも8名まで増えました。まだまだ、やる事、やらなきゃいけない事はたくさんありますが、より良いサービスをお客様へお届け出来るよう頑張りたいと思います。



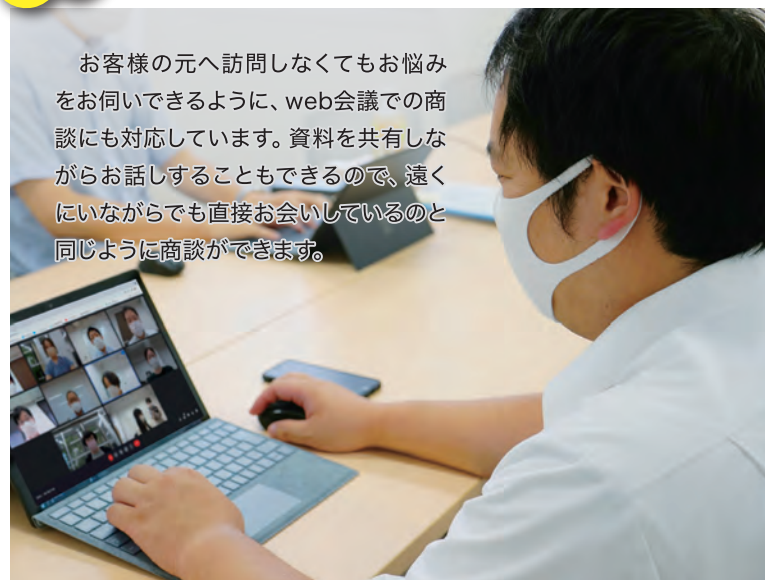
新職種・営業事務の新設



契約書作成などの
事務業務を担当する
営業事務を
新設しました!



インサイドセールスの実施



お客様の元へ訪問しなくてもお悩みをお伺いできるように、web会議での商談にも対応しています。資料を共有しながらお話することもできるので、遠くにいながらでも直接お会いしているのと同じように商談ができます。



NEW

総務グループ始動

新しく総務グループを新設しました。

総務の仕事は幅広く、多くの知識を求められます。上司や先輩から教えてもらえることもありますが、自分自身で答えを見つけなくてはいけないこともあり、情報収集したり考えたりする力がつきました。

自分が行った仕事に対して信用を得たり、感謝の言葉をもらえたときはうれしいです。

今後はメンタルヘルス対策や職場環境改善を行い、「働きやすい職場づくり」に取り組むことによりキンカン社内の働き方改革にも貢献していきたいです。

総務グループ 藤田 七海

NEW

営業本部の移転

2021年4月1日、スタッフの増員に伴い営業本部を移転しました。

新しい事務所は5階にあり見晴らしがよく、室内も広々として快適です。

オフィスはフリーアドレスです。その日の業務内容や気分に合わせて自由に席を使うことができます。集中ブースも設置し、働きやすい環境を目指しました。

また、管理本部は草津市野村のSKキューブに移転し、環境事業部の一部は草津市青地町の本社へ移転しました。



木目を活かしつつ黒色でまとめた内装もポイントです。



天気良ければ窓から三上山が一望できます。

Protect nature

自然を守る

自然環境保護活動

当グループは滋賀県で活動する地域密着型の企業として地域と共に発展したいと考えています。その考えのもと、滋賀県のシンボルであり人々の生活を支えているびわ湖を守ることをテーマにCSR活動を続けてきました。

また、2021年2月には「しがCO₂ネットゼロ」ムーブメント」に賛同し、2021年6月11日にはびわ湖版SDGsといわれている「MLGs」への賛同を宣言しました。これからも滋賀県に根ざした活動を通して持続可能な社会の実現を目指していきます。

残念ながら今年度は新型コロナウイルスの影響で例年通りの活動ができない一年となりました。これまでの活動を見つめ直し、新しい活動の形を模索していきます。



ヨシ刈り



2010年より「ヨシでびわ湖を守るネットワーク」のメンバーとしてヨシ刈りに参加しています。

冬に枯れてしまったヨシを刈り取ることで、ヨシの水質浄化機能の向上とヨシの有効利用を推進しています。

刈り取ったヨシはノートの原料や、当社の名刺の原料に使用されています。今年度は感染症対策のため地元住民の方のみの参加となりました。

びわ湖を美しくする運動



毎年7月1日に行われる「びわ湖を美しくする運動」に参加し、びわ湖周辺の清掃活動を行っています。(2020年7月1日 4名参加)

森林整備



2009年より三雲生産森林組合の皆さまと「琵琶湖森林づくりパートナー協定」を結び、びわ湖の水源である森林保全活動を行っています。弊社は森林整備にかかる費用と労働力を提供し、一緒に整備活動を行っています。

下草刈りなどの整備をすることで森林のCO₂吸収機能も向上し、地球温暖化防止の効果も向上します。協定による森林整備の内容は滋賀県庁森林政策課に報告し、滋賀県知事よりCO₂吸収証書を受領しています。

今年度は新型コロナウイルス感染防止の観点から協定による整備活動を中止いたしました。

三雲森林生産組合の皆様にはいつもお世話になっています。交流会を企画した際は快くご協力いただき、街中では体験できないイベントが開催できました。

特に社員のお子さんは皆さんいつも大はしゃぎで、一緒に森の散策をしたり、誰が大きい松ぼっくりを見つけられるか競い合ったりしていました。

森林の中での楽しかった思い出が自然を守る意識へ繋がるはずですので、社内の環境への意識を高めるためにも、今後も森林と関わる機会をつくっていきたく考えています。

SDGsチーム 田中 万葵



パートナー交流会

持続可能な社会の実現には健全な自然環境が必要不可欠です。自然環境を守り続けるためには自然環境の大切さを社会全体で共有し、環境への関心を高める必要があります。そのためには自然を守る活動だけでなく、自然を活かす活動も必要だと私たちは考えました。

そこで、三雲生産森林組合の皆さまとの交流会を企画しました。この交流会は従来の森林整備活動とあわせて自然と触れ合える様々なイベントを企画し、森林整備活動そのものをイベント化するという試みでした。

イベントを通して自然の中で楽しい時間を過ごしていただくことで自然について考えたり、自然を守りたいと思うきっかけを作りたいと考えています。また、これらの活動を社外へ発信していくことで環境への関心を高めていきたいと考えています。



しいたけの栽培

原木への植菌から収穫までを行いました。自分たちで育てたしいたけは格別でした。



森林探索と炭づくり体験

三雲生産森林組合の皆さまの案内していただき、私たちが整備活動を行っている森を探索しました。森の植物についても解説していただきました。森の中で見つけたお気に入りの葉っぱや木の葉で飾り炭を作りました。

活動の記録

2019年3月9日 第一回交流会

イベント内容: バーベキュー、しいたけの植菌体験、森林整備

2019年10月26日 第二回交流会

イベント内容: バーベキュー、燻製体験、しいたけの原木の本伏せ、森林探索と炭づくり体験、森林整備

2021年3月23日 しいたけ収穫

※ 新型コロナウイルス感染防止の観点から代表数名で実施しました。収穫したしいたけは交流会参加者に配布しました。



Protect nature

自然を守る

太陽光発電

当社の洗車場施設に約12kWの太陽光パネルを設置し、太陽光発電を行っています。

2020年度の発電量は13,821kWhでした。これによりおよそ4.3tのCO₂を削減しました。

また、2013年度に地元の湖南省市における市民共同発電所式号機に出資しました。2020年度の発電量は112,285kWhで、35.3tのCO₂削減に繋がっています。出資者として地域の再生可能なエネルギー作りに参加しながら地域の活性化を応援しています。

社内設置
太陽光パネル発電量

13,821kWh

4.3t

CO₂削減



市民共同発電所
式号機発電量

112,285kWh

35.3t

CO₂削減



2020年度
廃植物油

8,800L回収

23.06t

CO₂削減



BDFプロジェクト

地域における循環型社会を目指し、2006年度から廃植物油を回収しています。

回収した廃植物油は油藤商事株式会社にてバイオディーゼル燃料(BDF)へ精製してもらい、地域のクリーンエネルギーとして利用されています。

BDFは二酸化炭素を排出しない「カーボンニュートラル」な燃料として地球温暖化防止に寄与します。地域の循環型社会構築のプロジェクトとして協力会社と共に取り組んでいます。2020年度は8,800Lの廃植物油を回収しました。バージン燃料の代わりにBDFを使用することにより、23.06tのCO₂削減に繋がりました。



Supporting society

社会を支える

情報発信のため、自社セミナーの実施や
環境イベントへの出展を行っています。
今年度は新型コロナウイルス流行による社会情勢や
ニーズの変化に対応し、webで活動しました。

環境ビジネスオンラインEXPO

環境に関するビジネスを行う企業のオンライン
展示イベントです。PCB廃棄物処理トータルサポ
ートサービスをテーマに初出展しました。当社ブース
ではPCBに関する動画や資料を公開し、無料オン
ライン相談会を実施しました。

KINKANセミナー

webセミナーを企画し、2021年6月より高濃度
PCB廃棄物対策セミナーを定期開催しています。
少人数制での開催ですので、参加者の皆さまの疑
問にお答えします。



スポーツチームスポンサー

地域密着型の企業として「スポーツを通して地域を盛り上げたい」という想いから、
地元のプロスポーツチームのスポンサー活動を行っています。



「滋賀レイクスターズ」
2010年よりスポンサー活動を開始しました。



「オセアン滋賀ブルックス」
2018年よりスポンサー活動を開始しました。

京都サンガF.C. スポンサー開始!



2021年5月より有限会社ラゴが京都府を拠
点に活動しているプロサッカーチーム「京都サン
ガF.C.」の「京存共栄パートナー (ACADEMY)」
になりました。

京都サンガF.C.は小学生年代から高校生年
代を対象にしたトップアスリートの育成にも力を
入れています。未来を担っていく子どもたちの活
躍を応援したい、そして、スポーツを通して地域
を盛り上げたいという想いからパートナーとして
応援することにいたしました。京都市で活動する
地域密着型企業として、有限会社ラゴは京都サ
ンガF.C.の活動を応援してまいります。

京都サンガF.C.のホーム試合を観戦しました!

サッカーに限らず、私がスポーツ試合を生で観戦するのは今回が初めてでした。今まで触
れてこなかった文化の一つでとても新鮮な気持ちでした。応援の仕方も拙かったですが、最
初から最後まで目が離せない試合で楽しかったです。

京都サンガF.C.の人気も肌で感じられて、ラゴがこのチームのスポンサーになったことに実
感と誇らしさを感じました。今後もスポンサー会社の社員として地域に貢献できるような活動
をしていきたいです。

CSグループ 浅沼 結音 (写真右)

私は京都サンガF.C.の練習施設「サンガタウン城陽」がある京都府城陽市出身なので、幼
い時から京都サンガF.C.は身近な存在でした。スポンサーという立場で親しみのあるチーム
に携わることができて嬉しく思います。

試合観戦に行ってみて、一体感を肌で感じました。勝利のために選手、サポーターが一丸
となって戦っている姿に魅了されました。その輪に加わり、地域を盛り上げられるように京都
サンガF.C.を応援していきたいと思います。

CSグループ 岡山 彩里 (写真左)





Connected education

繋がる教育

持続可能な社会を実現するためには未来の世代に健全な地球環境や資源を残すだけでなく、環境保全の重要性を後世に伝えていく必要があります。そこで、まずは子どもたちにとって身近な課題であるゴミの分別やリサイクルについて学べる環境学習を実施しています。「地域社会に根ざす廃棄物処理業者」である当社ならではの体験型学習を通して、子どもたちが環境に興味を持つきっかけや理解を深める学習の場を提供したいと思います。



環境学習

子ども向けの環境学習を実施しています



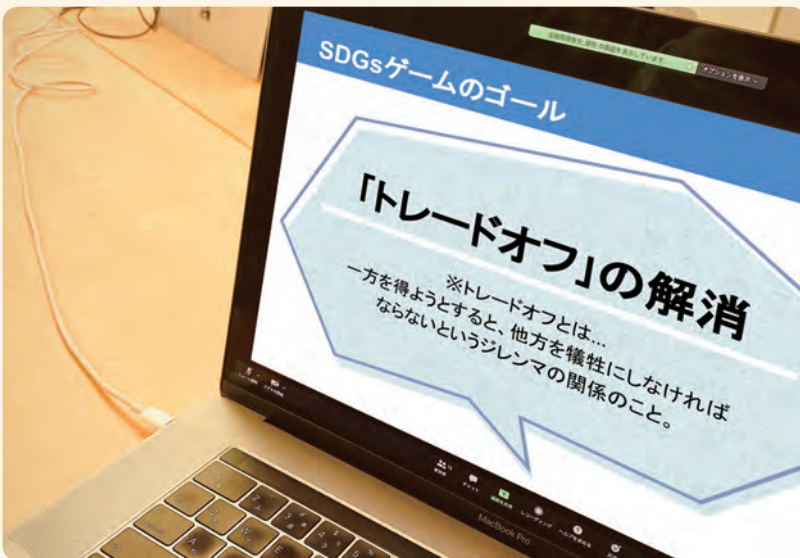
出張授業

小学校や養護学校に赴き、環境学習の授業を行っています。今年度は新型コロナウイルス感染防止のため中止しました。



工場見学

環境学習を目的とした湖南リサイクルセンターの工場見学にも対応しています。今年度は甲西高等学校の生徒の皆さまがお越しになりました。



webインターンシップ

2021年2月17日と2月18日に冬季webインターンシップを開催しました。

「SDGsと仕事」をテーマにセミナーやワークショップ、グループディスカッションを実施しました。web開催でも実地開催と同等のプログラムで開催できるように工夫しました。

2日間で合計14名の学生が参加しました。学生の皆さまが社会に出るにあたって自分に合ったよりよい将来を選択できるように、社会について学べる機会を提供したいと考えています。



インターンシップをweb開催に変更するにあたり一番力を入れたのはワークショップです。カードゲーム形式のワークショップをベースに、オンラインでも分かりやすく、そして楽しく取り組めるようにスライドやシナリオを作成しました。また、オンライン会議が急速に普及している今、オンラインで行うグループディスカッションも今後役に立ていただけたらと考えプログラムに盛り込みました。その甲斐あって、web開催ならではのプログラムができたのではないかと手ごたえを感じています。

採用チーム 南 春菜

当グループはISO14001の環境マネジメントシステムに取り組んでいます。当グループが社会や自然に与えている影響を明確にし、悪い影響を及ぼす問題に対して自ら目標を立てて解決していく仕組みを作っています。

KINKANポイント制度

【達成した目標】

全構成員でKINKANポイント
13,800ポイント以上獲得

結果 **24,974**
ポイント

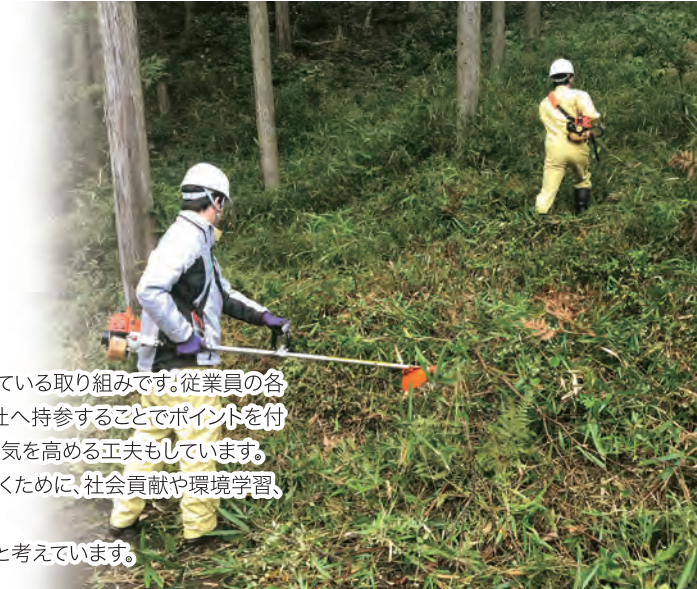


スタッフ全員で資源物回収運動を行っています。

当社独自の環境ポイント制度は、全従業員を対象に19年間行なっている取り組みです。従業員の各家庭から排出される缶・ペットボトル・新聞・段ボール等の古紙を会社へ持参することでポイントを付与する運動です。最も積極的に参加した社員20名を表彰するなど、士気を高める工夫もしています。

2019年度より制度を見直し、社員の環境に係る活動を支援していくために、社会貢献や環境学習、環境活動もポイント付与の対象となりました。

SDGsの取り組みと合わせ、更なる活動の領域を拡大していきたいと考えています。



人事評価制度の目標

【達成した目標】

情報発信活動
年間120件

結果 **年間120件**



販売管理のクラウド化
売掛台帳をクラウド化する

結果 **完了**



ESJラーニング※へ参加
物流グループ・施設グループ
所属社員全員参加

結果 **全員参加**



※ESJ優良ドライバー【ブロンズクラス】

次の目標は全員がESJ優良ドライバー【ブロンズクラス】認定に合格することです。今年度の合格者数は全体の84%です。次年度は100%達成を目指します。

【達成できなかった目標】

営業商談件数（営業二課）
商談件数 1,725件

結果 **1,702件**

営業商談件数（CSグループ）
商談件数 340件

結果 **286件**

紙契約書をPDF化して
クラウドに保管する
1,200件

結果 **296件**

会計検定講習の
受講および合格

結果 **受講2名
受検者1名
合格者0名**

人事評価制度と目標を連動させました。

人事評価制度の目標と連動させることにより、普段の業務そのものを通して環境マネジメントシステムに取り組みやすくなりました。評価に繋がることでスタッフの取り組みへのモチベーション向上にも繋がります。

今回は新型コロナウイルス流行の影響もあり、思うように取り組めなかった部署も見られました。

外部と内部の課題抽出にKINKANよくするプロジェクトで業務改善を始動させ、人事評価制度の目標と連動させることにより、利害関係者のニーズを明確化できたことがこの3年間の大きなステップアップだと思います。しかし、新型コロナウイルスの蔓延等により思うような成績を収められなかった部署も多く、不適合の採配や代替案との兼ね合い等に苦慮した一年でした。取り組みの目標を四半期ごとに細かく区切り、定期的に見直しを行う必要があると痛感したとも言えます。

また、グループ内の全ての拠点を一括して構築してきた当社の取り組みを来期以降は拠点ごとに分割して運用したいと考えています。拠点別にその事業や特色を活かして運用し、取り組みを推進することで、その場所に働く従業員が何に対して取り組まなければならないのかがより明確になります。今年度は取り組みの3年計画の1年目にあたりますが、計画の中で各部署の目標はその部署に所属するスタッフが自ら目標を設定できるようにしたいと考えています。最終的には法順守の確認や他部署からの内部監査の受入れ、他部署への内部監査の実施も行えるようにし、マネジメントレビューの発行まで自力行える仕組みにしたいですね。

コンプライアンス室 室長 永戸 浩一



KINKANよくするプロジェクト

【達成した目標】

業務改善提案
484件

結果 **582件**



「KINKAN良くするプロジェクト」にて、
より良い職場づくりを行なっています。

働く環境、交通や情報など、社内外の課題をスタッフ自らが発見し、改善に取り組むことで働きやすい職場づくりに取り組んでいます。

スタッフ一人ひとりが会社の課題を意識することが大切だと考え、人事評価制度の目標の一つに業務改善提案の件数を設定しました。その結果、目標件数を上回る業務改善提案が集まりました。

今年度の活動を通して勤務年数や役職に関わらずスタッフが意見を発信しやすい環境ができたのではないかと思います。次年度は集まった業務改善提案の中から取り組む課題を検討し、解決に向けて活動していきます。



最終処分場・再中間処理先の開拓

【達成した目標】

最終処分場、再中間処理先の開拓
3年間で契約先2件追加

結果 **3件**



安定的な処分先の確保に取り組んでいます。

2020年度はRPFへのリサイクルを行っている処理施設や焼却処理施設、管理型埋立処分を行うための中間処理施設など、様々な処理先を追加することが出来ました。

株式会社湖南リサイクルセンターの新しい最終処分場や二次処理先を確保することは、安定的な廃棄物処理に繋がります。お客様へ安心・安全な廃棄物処理を提供するための取り組みです。



ICTの活用を行い社内の合理化を検討する

【達成した目標】

ICTの活用を行い社内の合理化を検討する

実績

- 勤怠管理にクラウドシステムを導入
- メールマガジンの開始
- web会議の使用
- Slackの活用
- 電子契約の推進
- 顧客データの入ったカーナビゲーションシステムの導入 (ラゴのみで稼働)
- みまもりくん運行管理の推進
- Slackでの営業間情報共有
- JWネットの団体加入 (継続)



社内インフラとしてICTの導入および活用を進めています。

これまで紙で運用してきた業務を電子化することでペーパーレスを進め、環境負荷軽減に繋がっています。

また、ICTを活用して業務を効率化することにより、サービス品質の向上や働きやすい職場づくりに繋がっています。



新規車両の購入

【達成した目標】

エコ車両への買い替え
3年間で新型車3台追加

結果 **3台購入
1台廃止**



環境負荷を減らすため、
低公害車の導入を推進しています。

廃棄物業界では遠方の最終処分先へ廃棄物を運搬することにより環境に負荷がかかってしまうことが懸念されています。

当社にとっても例外ではなく、運搬コスト削減のための新型車両の導入が必須となっています。また、産業廃棄物収集運搬業の優良認定制度に対する「低排出ガス及び低燃費車の導入」の公表事項においても必須条件として取り組んでいます。



リサイクル実績



当グループは廃棄物のリサイクルを行い、循環型社会の実現を目指しています。
 また、事務用品等の購入の際は、環境に配慮された商品を選んでいきます。
 今年度の実績を調査し、昨年度の実績と比較することで、
 当グループの取り組みについて客観的に分析しました。



産業廃棄物のリサイクル

産業廃棄物 ▶ マテリアルリサイクル率

前回の報告対象期間分 (2019.3-2020.2) 今回の報告対象期間分 (2020.3-2021.2)

41.84% **36.8%**

産業廃棄物 ▶ リサイクル率

前回の報告対象期間分 (2019.3-2020.2) 今回の報告対象期間分 (2020.3-2021.2)

43.34% **44.5%**

リサイクル率の向上に努めています。

社会情勢により、今まで有価物として取引されていたプラスチックが廃棄物となりました。そのため、RPFなどのサーマルリサイクルへの供給が需要を上回り、品質の良いプラスチックが集まるようになりました。

これにより、搬出先から品質の高いプラスチックを求められるようになり、搬出できる廃棄物の量が減少いたしました。

再生原料となる廃棄物のリサイクル

再生原料となる廃棄物 ▶ リサイクル量

前回の報告対象期間分 (2019.5-2020.4) 今回の報告対象期間分 (2020.5-2021.4)

2017.0t **2161.8t**

再生原料となる廃棄物 ▶ リサイクル量 内訳

前回の報告対象期間分 (2019.5-2020.4) 今回の報告対象期間分 (2020.5-2021.4)

段ボール	1255.7t	段ボール	1348.8t
古紙(新聞・雑誌・シュレッター)	406.5t	古紙(新聞・雑誌・シュレッター)	364.3t
缶(スチール・アルミ)	49.1t	缶(スチール・アルミ)	166.9t
瓶(白・茶・その他)	107.4t	瓶(白・茶・その他)	92.5t
ペットボトル	179.2t	ペットボトル	154.8t
発泡スチロール	18.1t	発泡スチロール	5t
キャップ	0.7t	キャップ	0.5t
		金属(鉄、被覆線)	28.8t

再生原料となる廃棄物のリサイクル量の増量を目指しています。

再生原料となる廃棄物を、主に資源循環センターで取り扱っています。
 段ボールや缶、ビン、ペットボトル、発泡スチロールをリサイクルしています。今年度は昨年度よりリサイクル量が144.8t増加しました。

2021年6月からはペットボトルのボトルtoボトルリサイクルへの取り組みを開始しました。次年度はペットボトルのリサイクル量の増量を目指します。



木くずのリサイクル

木くずのリサイクル量

前回の報告対象期間分
(2019.3-2020.2)

今回の報告対象期間分
(2020.3-2021.2)

2,481.ot

2,076.1t

木くずのリサイクル率

前回の報告対象期間分
(2019.3-2020.2)

今回の報告対象期間分
(2020.3-2021.2)

100%

100%

木材パレットや建設系廃木材の木くずをより効率的に再利用するために、専用の破碎施設を設けています。

木くずの再生施設の認定を受ける為、搬入される木くずの90%をリサイクルに繋げることが目標です。実績としては、搬入された木くず全てをリサイクルに繋げることができました。

リサイクル量については、新型コロナウイルス流行により廃棄物全体の受け入れ量が減少したことに大きな影響を受けました。

グリーン購入

グリーン購入率

前回の報告対象期間分
(2019.5-2020.4)

今回の報告対象期間分
(2020.5-2021.4)

83.0%

70.9%

環境に配慮した商品の購入の推進しています。

事務用品等を購入する際、可能な限り環境配慮型商品を選択しています。

2009年からグリーン購入ネットワークに参加し、この試みから始めてから80%以上を維持していました。しかし、今年は事務用品全体の購入量が例年より大幅に少なかったため、環境配慮型商品でないものの購入1点1点が例年よりも大きく数値に影響したのではないかと考えています。

この反省は次年度に活かして購入する商品の選択を1点1点大切に、数値の回復を目指します。



廃棄物の最終処分場

廃プラスチック類、コムくず、金属くず、ガラスくず及び陶磁器くず、木くず、建設廃材(がれき類)、紙くず、繊維くず、ばいじん、塵芥、汚泥、鉱さい、令第13号に指定する廃棄物

平成 20 年 10 月 ~ 令和 5 年 10 月

連絡先 TEL 0748-88-9191

工場見学・処分地視察

工場見学

お客様自身の目で処理施設をご確認いただけます。当グループの施設だけではなく、最終処分地、協力業者への視察も調整します。また、研修や環境学習のための工場見学も行っています。

処分地の確認

現地へ赴いて視察を行い、処理の適正さと信頼性の確認が得られた最終処分地のみをお客様にご提案しています。



火災対策

安心・安全な職場・工場づくりを目指しています

当グループにとって最大の危険は火災です。仕事や作業の危険性を把握して未然に防止し、危険性を削減する対策を行っています。

緊急事態の対策手順を策定し、スタッフ全員が手順通りに実施できるよう、定期的に社内勉強会や訓練を行っています。

また、火災の原因となる物(ライター、発煙灯等)が廃棄物に混入しないよう、お客様へ搬入禁止物の周知を図っています。



営業本部火災訓練の様子(2020年6月19日実施)

水害対策

大雨や洪水などを未然に防ぐ

湖南リサイクルセンターは河川に近く、土地も低いため、水害のおそれのある地域です。そのため、水害対策を行い、大雨や洪水の際の危険削減に努めています。

事務所内のフロアの嵩上げ、設備の防壁の設置等を実施しました。また、災害時の行動マニュアルや工場内のハザードマップを作成し、災害を未然に防ぐように努めています。

湖南リサイクルセンター火災訓練の様子(2020年9月8日実施)



事故防止対策

安全委員会や安全パトロールの実施

事故防止のために、毎月1回安全委員会を開催しています。工場内・物流業務等、業務の中に潜む危険箇所を挙げ、改善策を決定しています。

さらに、週1回各現場で安全パトロールを行い、危険箇所や改善箇所を確認しています。

また、勉強会を各部署で月1回、社内全体で年2回行い、危険予知(KY)活動やリスクアセスメントについて学んでいます。



工場のリニューアルに向けて様々な取り組みを行い、従業員のスキルアップをしています。整理整頓された綺麗な工場を維持し、重機・施設も清掃・メンテナンスによって故障なく大切に使用するようにしています。

ただそれらも「人」あっての事です。火災訓練や安全委員会などの取り組みで綺麗なだけでなく安心・安全に働けるような工場を目指しています。事故・怪我「ゼロ」が目標です！

環境事業部 河村 昂介



安心・安全への取り組み

当グループの事業で環境への負担を把握するために、事業を行っている4ヶ所に廃棄物の処理および収集運搬の際に発生する騒音・振動・臭気に対して毎年調査を実施しています。騒音規制法・振動規制法・悪臭防止法の基準をもとに調査し、基準値以下となるよう努力しています。

さらに、当社は特定施設にはなりませんが、水質汚濁防止法の項目に沿って自主的に水質も測定しています。2020年度の調査が6月15日と6月28日に行われ、基準値を超えずにクリアできました。

また、法律と条例を遵守しているかどうか、毎年2月に確認しています。2020年度の確認は2021年3月19日に行い、全ての法律と条例を遵守していると確認できました。

騒音レベルと振動レベルの調査結果と評価

当グループ全社にて基準値を **クリアできました!**

騒音レベル	近畿環境保全圏	株湖南RC	F.R.O.Gセンター	南ラゴ
規制基準	65dB	70dB	70dB	70dB
調査結果 (場所/No1)	55dB	58dB	58dB	50dB
調査結果 (場所/No2)	56dB	58dB	54dB	59dB
評価	○	○	○	○

振動レベル	近畿環境保全圏	株湖南RC	F.R.O.Gセンター	南ラゴ
規制基準	70dB	70dB	70dB	65dB
調査結果 (場所/No1)	39dB	40dB	43dB	30dB
調査結果 (場所/No2)	35dB	41dB	40dB	30dB
評価	○	○	○	○

臭気測定の結果と評価

当グループ全社にて基準値を **クリアできました!**

臭気レベル	近畿環境保全圏	株湖南RC	F.R.O.Gセンター	南ラゴ
規制基準	12	敷地境界線14	14	10
調査結果 (場所/No1)	10未満	10未満	10未満	10未満
調査結果 (場所/No2)	10未満	10未満	10未満	10未満
評価	○	○	○	○

水質

計量対象項目	単位	計量の結果		計量の方法
		近畿環境保全圏	株湖南RC	
水素イオン濃度		7.1	7.6	JIS K0102 12.1
生物化学的酸素要求量	mg/L	2	3	JIS K0102 21及び32.3
化学的酸素要求量	mg/L	1.5	3.5	JIS K0102 17
浮遊物質(SS)	mg/L	5.2	2.0	環境庁告示第59号付表
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	mg/L	0.5未満	0.5未満	環境庁告示第64号付表
大腸菌群数	個/cm3	6	3	厚生省・建設省令第1号
窒素含有量	mg/L	0.5未満	0.6	JIS K0102 45.2
燐含有量	mg/L	0.1未満	0.1未満	JIS K0102 46.3
pH測定時試料温度	℃	20.2	20.7	JIS K0102 7.2

遵守法令

【法律・条例 一覧】

- 廃棄物の処理及び清掃に関する法律
- 資源有効利用促進法 (各種リサイクル法)
- 騒音規制法
- 振動規制法
- 悪臭防止法
- 水質汚濁防止法
- 電気事業法
- 建設業法
- フロン排出抑制法
- 消防法
- 浄化槽法
- 道路交通法
- 道路運送車両法
- NOx・PM法
- 高圧ガス保安法
- 揮発油等品質確保法
- 計量法
- 労働安全衛生法
- 人権教育及び人権啓発の推進に関する法律及び滋賀県人権尊重の社会づくり条例
- 同和対策特別措置法
- 個人情報保護法及び滋賀県個人情報保護条例
- 男女雇用機会均等法
- 特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律
- 暴力団等排除条例
- 湖南省環境基本条例
- 滋賀県生活排水対策の推進に関する条例
- 滋賀県ごみの散乱防止に関する条例
- 公害防止協定-青地町自治会

以上、全て遵守!

成長できる職場づくり

当グループを支えるスタッフ1人ひとりのスキルアップがお客様へのより良いサービスに繋がると考え、社員教育に力を入れています。社員それぞれが持っている能力を最大限に発揮し、自信を持って働くことができる環境を目指しています。



資格取得の支援

当グループは資格取得支援制度を設けています。この制度は、業務に必要な資格を取得する費用を会社が負担する制度です。今年度は延べ26名の社員が制度を利用して資格を取得しました。

資格取得実績

取得年月日 (2020.05~2021.04)	取得者数	取得資格名
2020年11月	2名	PCB廃棄物収集運搬作業従事者講習会 修了
2021年1月	1名	障害者職業生活相談員
2021年2月	1名	フォークリフト運転技能講習 修了
2020年度	22名	ESJ優良ドライバー【ブロンズクラス】

社内研修の実施

社内研修では、業務に必要な不可欠なことを中心に学んでいます。

グループ全体で研修を行うことで、サービスの品質向上と誰もが働きやすい職場を目指しています。

社内研修実績 (オンライン含む)

取得年月日 (2020.05~2021.04)	参加人数	内容
2020年7月	10名	発達障害セミナー「障害区分やそれらの理解と支援」
2020年10月	10名	適応障害セミナー「発達障害の理解と支援」
2021年4月~2021年6月	4名	新入社員研修(廃掃法講座、ISO研修、SDGsカードゲーム、現場研修)
2020年度(4回)	52名	ISO勉強会

社外研修の活用

社外研修も積極的に活用しています。

業務内容や役職に合ったプログラムに参加することで、更なるスキルアップに繋がっています。

社外研修実績 (オンライン含む)

取得年月日 (2020.05~2021.04)	参加人数	内容	主催者
2020年9月~2021年2月	3名	実践型営業力強化プログラム5ステップ・トレーニング(オンライン)	株式会社帝国データバンク
2020年11月	7名 内定者4名含む	エコプロonline	日本経済新聞社、一般社団法人サステナブル経営推進機構
2020年11月	2名	先進事業所工場見学(広島県)	一般社団法人滋賀県産業資源循環協会
2021年2月	2名	オンライン研修「廃掃法について」	エコスタッフ・ジャパン
2021年3月	1名	オンライン研修「電子契約について」	一般社団法人滋賀県産業資源循環協会青年部
2021年4月	2名	害虫駆除システムwith研修	株式会社ナック
2021年4月	4名	新入社員研修「ビジネスマナー講習」	草津商工会議所



入社直後は、構内へ搬入されるトラックの誘導や廃棄物の選別作業を中心に動いていました。しかし、より効率的に廃棄物を処理していくため資格取得支援制度を利用しフォークリフトの免許を取得しました。フォークリフトの講習は学科が1日、実技が3日の計4日でした。私は受講したのは2月だったため、とても寒かったのが印象に残っています。

取得後はコンテナ交換や重い荷物の整理整頓など仕事の幅が増え、取得してよかったと思います。

環境事業部 始田 和司

安心できる職場づくり

当グループは社員一人ひとりに支えられて成り立っています。その社員たちが安心して長く働ける環境にしたいと考えています。社員それぞれが安心して働くことができ、家庭やプライベートな時間を大切にしながら活躍できる職場を目指しています。



人事評価制度

当グループでは人事評価クラウドシステムを導入しています。

この評価制度では会社からの数値目標だけではなく、社員それぞれが自ら設定した行動目標の達成を目指します。評価基準を明確して目標達成度が数値化することで客観的な評価を行い、給与や賞与、昇進を決定しています。

自ら行動目標を設定することによって自覚と責任感が生まれ、職場環境の改善と顧客サービスの充実、売上、利益の増加に繋がっています。



労働災害の防止及び労災保険への加入

当グループは廃棄物処理のための重機や施設を保有しており、社員の事故やケガ等のリスクも多く存在しています。労働災害が起らない職場を目指していますが、万が一の事態に備えて労働災害保険制度を整えています。

労働災害の防止を徹底した結果、昨年度に引き続き今年度も労働災害は0件でした。

スタッフとその家族の生活を守るため、今後も安全で働きやすい職場づくりに注力しています。

クラウド勤怠管理システムを導入

2020年8月よりクラウド勤怠管理システムを導入いたしました。

これまでのタイムカード打刻からクラウド勤怠管理システムに切り替えたことでスマートフォンやPCを使って自宅や訪問先からも出退勤ができるようになりました。これにより、テレワークや直行直帰の社員の勤怠管理も問題なくできるようになりました。有給申請もwebで簡単に行えます。

また、社員全員の残業時間や有給取得率などがすぐに確認できるようになりました。これらの情報を活用し、働きやすい環境づくりをより一層進めていきたいと思っております。

育児休業制度を2回取得させて頂きました。

今後、結婚や出産を控えている従業員にとって、とてもありがたい制度だと思います。

学校行事や子供の体調不良で急にお休みさせていただく事もありましたが、職場の上司や同僚のサポートもあり、また子育ての悩みなどを気軽に相談できる環境で、悩み事もすぐに解決。育児に協力的な職場で、私を含め子育て中の従業員は安心して働ける環境なので、仕事と家庭の両立を実現しています。

管理グループ 吉永 由香里

育児休暇

当グループは仕事と家庭の調和を大切にすることを「基本行動原則」に掲げ、育児をしながら仕事をするスタッフを応援しています。

育児休暇を利用できるようにし、仕事と家庭を両立しやすい職場づくりに努めています。

「育児休暇取得実績」

※2010年5月からの実績です。

3回取得

1名

2回取得

2名

「労働災害の年間件数」

昨年度
(2019年度)

0名

今年度
(2020年度)

0名

誰もが活躍できるキンカングループ

当グループはダイバーシティの実現を目指しています。

そのためには国籍、性別、障がいの有無などももちろんのこと、一人ひとりの「違い」を認め合うことが大切だと考えています。誰もが自分の持つ能力を最大限に発揮し、自信を持って働くことができる職場を目指しています。

シニアスタッフの活躍

当グループは60歳を定年としていますが、本人の希望があれば再雇用を行っています。

再雇用の年齢の上限は設けず、本人の希望と健康状態に配慮して業務内容や勤務時間、出勤日数を調整しています。

現在、60歳の方から73歳の方まで活躍しています。また、業務内容も工場での作業やトラックドライバー、営業など多岐にわたっています。



宿谷 昌志

リサイクルに対して興味があり、43歳でキンカンに入社しました。65歳になった今も嘱託社員として働いています。

定年後に嘱託社員になってからも業務内容はそれほど変わっていません。定年前から長年続けている慣れた仕事なので、とても働きやすいです。出勤日数や勤務時間も自分の都合に合わせて調整できるので、自由に仕事をさせてもらっています。

元気な間は、この仕事を続けさせてもらえたら嬉しいです。

障がいを持つスタッフの活躍

当グループは2011年より就労支援団体と連携し、障がいを持つ方々が安心して働ける安全な職場を提供しています。2018年からはキンカンビジネスアソシエーツ株式会社を設立し、障がい者雇用を行っています。

主な職場は資源循環センターです。4名のキンカンビジネスアソシエーツのスタッフが活躍しています。また、しあわせ作業所の皆さまには週2回ほどお越しいただいています。毎回約5名の方がお越しになり、仕事を共にしています。



キンカンビジネスアソシエーツ株式会社 エコパートナー事業部

堀井 翔太

以前より、環境関連の仕事を希望してました。就労移行施設の職員さんの斡旋でこの会社の実習をさせてもらい、『ココだ!』と直感しご縁を頂きました。入社当初は、中々、気持ちが落ち着かなかったけど、会社の仲間や、上司の住田さん、関係機関の人や主治医の先生の支援のお陰で、楽しく、明るく働いています。

将来は一人暮らしを目指しており、それを実現することと、現在、ECO検定をチャレンジ中です。環境の知識、スキルを高めて、会社や地域に貢献したいです。



外国人スタッフの活躍

当グループには多数の外国人スタッフが正社員として所属し、主に湖南リサイクルセンターで活躍しています。

業務マニュアルはスタッフの母国語に翻訳し、スタッフ全員で業務手順や事故防止対策を共有しています。

様々な国籍のスタッフが協力しながら作業を行っています。

株式会社湖南リサイクルセンター 緒方 パウロ

質問1

キンカンで働く中で楽しい、やりがいのあると感じるのはどんな時ですか？

搬入量が多い時に、上司の指示に素早く対応して頑張って選別し、全部処理し終わった時です。

質問2

反対に、キンカンで働く中で大変だと感じるのはどんな時ですか？

搬入が同じタイミングで重なり、一つ一つは難しくない廃棄物でも、混じてしまい選別が難しくなってしまう時です。

質問3

仕事や生活のことについて、これからの意気込みを教えてください。

今は子供が1人いますが、将来的にはもう1人くらいは欲しいと思っています。

なのでもっと頑張ってお金を貯めたいです。
また、今はコロナで大変ですが落ち着いたら家族で熊本などに旅行に行きたいです。

第三者意見



立命館大学
理工学部 教授

橋本 征二氏

【プロフィール】

(独)国立環境研究所主任研究員、東京大学大学院客員准教授等を経て現職。資源の採取からごみの廃棄までをトータルに見た資源・廃棄物管理に関する研究に取り組む。気候変動に関する政府間パネル(IPCC)第4次評価報告書では廃棄物に関する章の代表執筆者、現在、国連環境計画国際資源パネル(UNEP IRP)メンバー、中央環境審議会循環型社会部会委員、滋賀県環境審議会委員、廃棄物処理・リサイクルIoT導入促進協議会運営委員等。

今回のCSR報告書は、「アニメCMを作成した」というある意味衝撃的な記事で始まっています。早速YouTubeを拝見させていただきましたが、このような発想が社内生まれ、それを実現していくパワー・雰囲気はKINKANグループにはある、ということに感じ入りました。報告書全体を通じて、そのことが伝わってきます。非常に幅広い活動を行っておられますが、それぞれの活動を推進されている方々のお顔も見え、皆さんが生き活きと仕事をされている様子がうかがえました。「誰もが活躍できる職場づくり」という項目にも、そのことが表れていると思います。8頁では、当方研究室でご提案させていただいた熱中症の調査を取り上げていただきましたが、よりよい職場づくりにこうした情報が少しでも役立てば、と思う次第です。

さて、菅元首相が「2050年カーボンニュートラル」を宣言してから国内でも脱炭素化に向けた動きが活発になっています。企業が提供する製品・サービスに関わる温室効果ガス排出量の算定や、企業活動に関わる(サプライチェーンを通じた)温室効果ガス排出量の算定等が今後求められるようになってくるものと思います。廃棄物処理に関わる温室効果ガスの排出量もその1つであり、廃棄物の排出事業者からもそうした情報の開示が求められるようになっていくと考えられることから、そのような計算ができるようエネルギー消費量等のデータを整備していくことも必要になるでしょう。このような情報の開示が求められるようになるということは、同時に、廃棄物処理に関わる温室効果ガスの排出量を削減していくことが求められるようになるということでもあります。本CSR報告書でも、太陽光パネルの設置やエコ車両への買い替えについて報告されていますが、こうした取組による廃棄物処理事業の低炭素化効果も数値化していくことが必要になってきます。本CSR報告書においても、太陽光発電によるCO₂削減量は報告されていますが、これにより、例えば、廃棄物1トンを処理するために排出している温室効果ガスをどの程度低減できたかといった情報が重要となってくるでしょう。

一方、廃棄物をリサイクルすれば、新規の材料や燃料の生産が不要となり、温室効果ガスの排出量を削減できる場合が多くあります。本CSR報告書でも、廃食油から生産されたBDFによるCO₂削減量が報告されていますが、古紙、廃プラスチック、木くず、金属等のリサイクルでも多くの場合、温室効果ガスを削減することができます。廃棄物処理事業のそうした貢献を数値化していくことも求められるようになると思います。

本CSR報告書では、「達成できなかった目標」も正直に報告されており好感を覚えました。上記も簡単な課題ではありませんが、廃棄物処理事業のカーボンニュートラル化に向けた取組・目標についても是非ご検討いただき、業界の先陣を切っていただければと思う次第です。



E-Communication partner
KINKAN GROUP

service infomation



PCB廃棄物処理 トータルサポートサービス

PCBの処分期間が迫っています!

⚠️ PCBが含まれている可能性のあるもの



照明器具の安定器



トランス



コンデンサー

PCBとは?

PCBとはPoly Chlorinated Biphenyl(ポリ塩化ビフェニル)の略称で、電気機器の絶縁油、熱交換器の熱媒体、ノンカーボン紙など様々な用途で利用されてきました。後に有毒であることが判明し、1972年以降は製造や新たな使用が禁止されています。

ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の
推進に関する特別措置法で

令和9年3月31日までに
適正処理することが定められています!

PCBを 放っておくと...

- ① 法令違反・罰則
- ② PCB使用機器の紛失
- ③ 処理費用による経営の圧迫
- ④ 従業員への健康被害



当社ではPCB廃棄物全廃を目的とし、使用中機器の調査や仕分け作業など、お客様に沿ったPCB処理のトータルサポートを行っております。

PCBは照明器具や高圧受電設備、昇降機や溶接機、X線機器など利便性が高く、様々な用途に使用されていました。

当社は調査や分析、PCB廃棄物の処理までワンストップサービスでご提案します。PCB調査士の資格を取得したスペシャリストも複数おりますので是非一度お気軽にお問い合わせください。

営業部 営業二課主任 田中 良太

調査を行って、リスク回避とコスト削減を実現しませんか？

現在、全国の工場や学校施設の蛍光灯・水銀灯などの安定器が破裂し、PCBが漏洩する事故が多発しています。PCBの処分期限が迫っている中、我々は全数調査・分別調査を通してPCB問題の解決及びコンプライアンス遵守のトータルサポートを行っています。少しでも不安な点があれば、ぜひ当社にご相談ください。

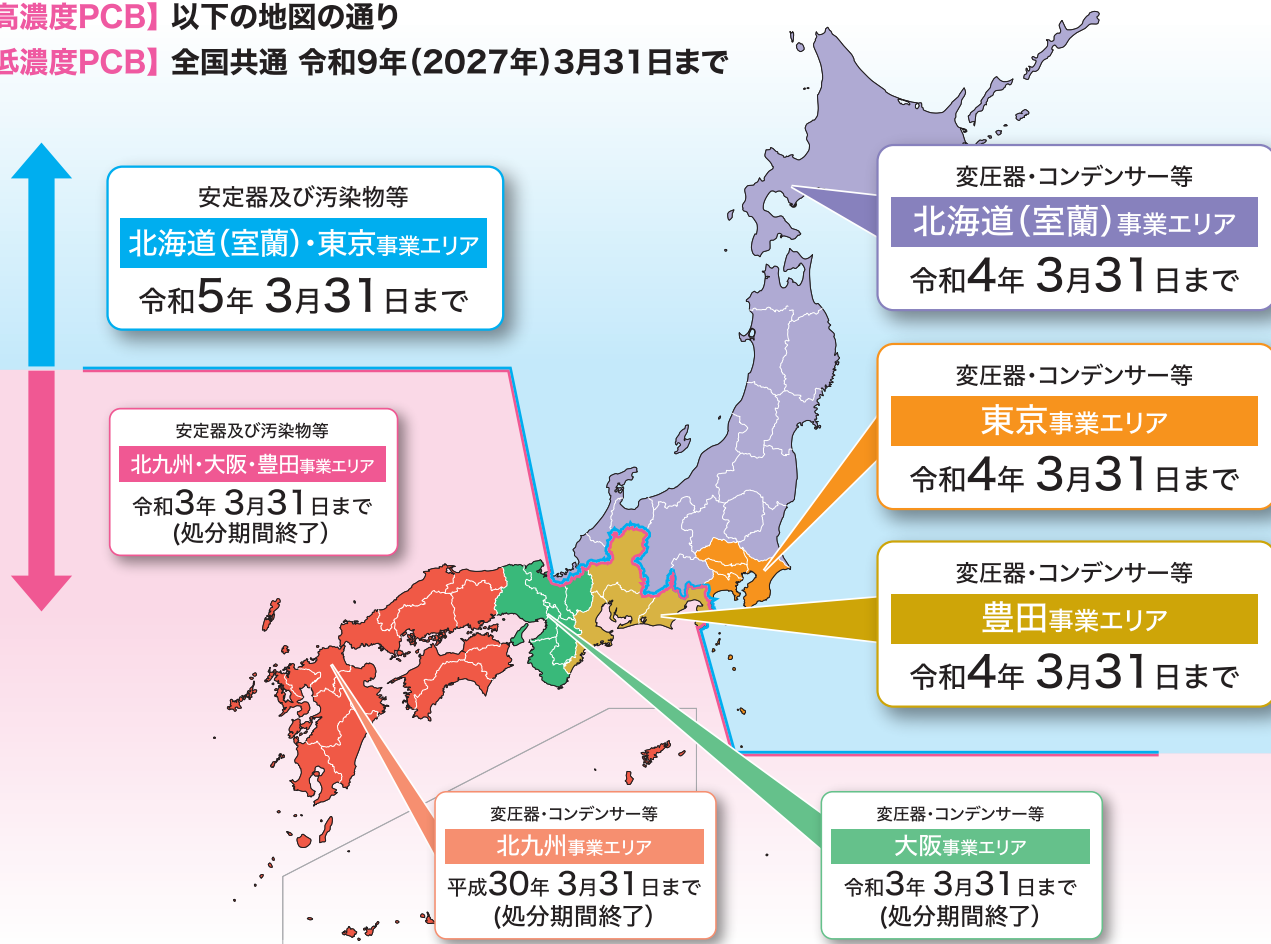


PCB処理期限

PCB廃棄物は定められた期限までに処分しなければなりません。高濃度PCB廃棄物は、処分期間を過ぎると事実上処分することができなくなります。

【高濃度PCB】以下の地図の通り

【低濃度PCB】全国共通 令和9年(2027年)3月31日まで



JPTAへの加盟



一般社団法人日本PCB全量廃棄促進協会

当社は、「一般社団法人日本PCB全量廃棄促進協会」(JPTA)に加盟しています。

PCB使用製品の全数調査・分別調査・廃棄処理を進め、保管事業者の負担軽減を図り、1日も早いPCBの全量廃棄を目指し、安心して暮らせる環境の確保に貢献いたします。

PCBの調査だけではなく、低濃度PCB廃棄物の収集運搬、処理、分析業務もご相談ください!トータルでサポートさせていただきます。

PCB廃棄物の対象が分からない方へ 照明器具の全数調査をおすすめしています!

全数調査の紹介

敷地内に存在するPCB含有の疑いがある照明器具は、使用中の器具を含めて期限までに必ず調査しなければなりません。「PCB廃棄物に該当なし」と報告された施設でもPCB漏洩事故が多発しているため、行政は「PCB廃棄物に該当なし」と報告されている施設であっても、再度照明器具の全数調査を行うように求めています。



PCB廃棄物の処理コストが心配な方へ 廃安定器の分別調査をおすすめしています!

分別調査の紹介

保管されている廃安定器をPCB品と非PCB品に分別する調査を行うことで、処分費用の大幅な削減が見込めます。また処理業者JESCO(中間貯蔵・環境安全事業株式会社)へそのまま搬入可能なドラム缶への詰め替えや荷姿登録などのサポートもいたします。



低濃度PCB処理の紹介

「PCB不使用」とされる機器にも低濃度PCBが含まれている可能性があります。

低濃度PCB廃棄物は、製造工程の混入等により非意図的にPCBに汚染されてしまった機器が該当します。PCBの製造が中止された1972年(昭和47年)までに製造された機器のうちPCB不使用とされているものや、1973年(昭和48年)以降に製造された機器の中にも低濃度PCBが含まれている可能性があります。低濃度PCBも処理期限があり、期日内に確実に処分しなければなりません。低濃度PCBの含有調査や処理は当社にお任せください。

低濃度PCB収集運搬許可取得

愛媛県でPCB廃棄物の収集運搬業許可を取得しています。また、滋賀県でも収集運搬業許可を申請中です。調査から処理までワンストップでサポートいたします。

キンカングループで 全数調査 を行うメリット

1. 処分期限までに確実に処分できる！

全ての照明器具を調査するため、処分し忘れなどの心配もございません。万が一、配置図面がない新たな調査対象物が見つかった場合は、担当者と協議の上、必要に応じて追加調査を行います。廃棄に関しても、当社が一括サポートするため確実に処分することができます。

2. 従業員・職員の安全を確保できる！

PCB全数調査を行えば計画的にPCBを処理する事ができ、従業員・職員の健康被害を事前に食い止める事ができます。そして何より、処理期限後にPCB品が見つかるというリスクを回避する事ができます。

天井や壁にアスベストの使用が承認された場合は、労働基準監督署と協議をし、飛散防止策を講じるなどの安全への対策も行っております。

3. 書類作成などの手間いらず！

調査報告書・PCBの処分に必要な書類は、当社スタッフが作成いたします。お客様に手間を取らせないように実施いたします。

キンカングループで 分別調査 を行うメリット

1. 処理費用の大幅な削減が可能！

PCB含有の可能性のある対象年代の安定器は全てPCB品として報告されている場合が多くあります。分別調査を行うことで大幅な費用削減が見込めます。

約95%の処理コスト削減につながった過去の事例もあります。

2. 分別から搬出作業までサポート！

分別・保管・登録・届出・処理業者への搬出作業までおまかせください。
当社スタッフが全てサポートいたします。

3. 適切な保管に切り替え！

保管方法もちろんサポートいたします！

適切な保管方法をとることで漏洩などのリスクも回避することができます。

キンカングループのPCB廃棄物処理
トータルサポートサービスは全国対応いたします！

Web相談受付中です！
ぜひお気軽にご相談ください▶



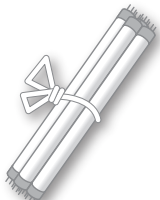
カスタマーサービス紹介

電池、蛍光灯を処分したい!

電池、蛍光灯の月額定期回収プラン

蛍光灯や電池は水銀使用製品産業廃棄物に分類され、他の廃棄物と分別して処理する必要があります。

電池1個・蛍光灯1本から回収可能な月額定期回収プランなら、ためずに捨てる事が可能です。

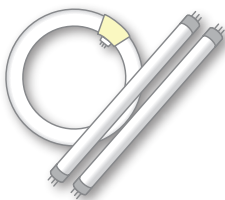


照明器具をLEDに変えたい!

LED照明器具への切替サービス

蛍光灯照明からLED照明への切り替えを行っています。

工事費用の見積りや切替後の運用コストのシミュレーションは無料です。ぜひご相談ください。



少量の産業廃棄物を廃棄したい!

エコ回収BOX

省スペース、1箱からでも回収!

エコ回収BOXは段ボール1箱から回収に何う、産業廃棄物の小口回収サービスです。ご購入いただいた「エコ回収BOX」に不用品を入れていただければ、当社車両で回収に伺います。



コンプライアンスもばっちり!

回収した不用品は、自社工場にて適正に処理されます。

家電・食器もOK!

家電製品や食器類など処分しづらい不用品も回収します。

省スペース!

電話1本で1箱から回収に伺いますので、不用品を置く場所がない方到大変便利!



日々、お客様の廃棄物に関する負担を少しでも減らせるよう、それぞれの状況に応じ適切なサポートが出来るよう励んでいます。また、エコ回収BOXの回収等、定期的にお客様と顔を合わせる機会があるため、相談や依頼等に素早く対応することが出来ます。

お困りごとやご相談の際はお気軽に声をかけていただければ幸いです。

CSグループ 鳥 琴音

当社はおお客様の様々なニーズに応えるため、お客様のサポートを行うCSグループを設けています。
店舗やオフィスから排出される廃棄物に関するお悩み事はぜひご相談ください。
様々な廃棄物に対し、ワンストップでサポートいたします。

情報漏洩せずに処分したい！

機密書類リサイクルサービス

段ボールに詰めていただくだけで機密書類を処理できるサービスです。ファイルやバインダーに閉じたままでも回収可能ですので分別の手間がかかりません。

機密書類をファイルに綴じたまま段ボールに入れるだけです！

搬入先の工場はプライバシーマークやISO/IEC27001を取得しており、セキュリティ体制は万全です。処理終了後は機密抹消証明書を発行します。



害虫のいないお店にしたい！

害虫駆除システム *with*



「with6型」



「with18型」

全自動の害虫駆除機を設置し、閉店後に週2回の薬剤噴霧を実施します。高い駆除率を実現し、害虫を見ない環境作りをサポートします。

①効き目が早い

一晩で分かる即効性！

withの薬剤は粒子が0.02μmと非常に小さく、冷蔵庫の裏などの薬剤が届きにくい場所にも効果を発揮します。

②確かな安全性

医療品承認を得た薬剤を使用！

withの稼働時にはランプが点灯し、アラーム音が鳴ります。人体への安全性を考慮し、医療品承認を得ている薬剤を使用しています。

(医療承認番号21700APZ00812000)

③置くだけ簡単

閉店後、自動駆除を開始！

自動で駆除を行なうため、休日を返上して店を開けたり、業者に鍵を渡す必要はありません。火災報知器やガス警報器に反応しないため、面倒な後片付けも不要です。

④低価格

料金は定期メンテナンス込み！

薬剤交換とメンテナンスはもちろん、期間中に機器が故障しても無料で修理・交換を行います。解約・違約金などは一切かかりません。



◀詳しくは当グループのwebサイトでご確認ください！ URL:<https://www.kin-kan.co.jp/with/>

グリストラップをキレイにしたい！

グリストラップ清掃サービス

お客様のご要望にあわせてグリストラップの清掃を行い、清掃後の汚泥も産業廃棄物として適正に処理します。月に一度の定期プランから年に一度の大掃除までお任せください。

汚泥の適正処理

グリストラップ清掃後の汚泥を回収し、産業廃棄物として適正に処理します。

専用容器で
安心！

回収には一度蓋をすると開かなくなる専用容器を使用します。保管時や運搬時に中身が漏れる心配がありません。
サイズ：20ℓ 長さ 30cm× 幅 20cm× 高さ 36cm



バキューム清掃

グリストラップに溜まった廃油や汚泥をバキュームで吸い取り、隅々まで清掃します。異臭や害虫の発生、機能の低下を感じたら一度ご相談ください。



KINKAN GROUP 一般廃棄物収集運搬許可について

当グループでは近畿環境保全株式会社が滋賀県内10市町、有限会社ラゴが京都市の一般廃棄物の収集運搬許可を取得しています。

主に店舗や事務所などの事業所から排出される事業系一般廃棄物を回収しています。一部のエリア(草津市、京都市)では行政からの許可のもと、一般家庭から排出される廃棄物も回収しています。

なお、許可エリア以外の地域でも協力業者と連携して回収をサポートします。

回収エリア

【収集運搬許可エリア】

■ … 滋賀県 ■ … 京都市



可燃ごみ定期回収

店舗や事務所などの事業所から排出される可燃ごみの定期回収を行っています。

お客様に合わせた回収プランをご提案いたします。

また、価格は回収プランの内容に合わせて適正価格をお見積りいたします。

らくピカはご自宅やオフィスでの快適な暮らしを強力にサポートするプロ集団です。



対象エリア: 守山市、野洲市、湖南市、栗東市、草津市、大津市

お掃除や庭木の剪定、リフォーム、大型ゴミの回収をはじめ、お住まいのことなら何でもご相談ください。各サービスのプロが卓越した技術で皆様一人おひとりのご要望にお応えいたします。お客様が気持ちよく、安心してご相談いただけるよう、お客様目線に立ち、親切・迅速・丁寧にご対応いたします。

また、大小に関わらずどんなお仕事でも真心を込めてお仕事をさせていただき、みなさんのくらしのスッキリを応援します!!

粗大ごみの一般家庭向け回収について

京都市の粗大ごみは“有限会社ラゴ”にお任せください！
運び出しから積み込み、処分まで一括してサポートします。

対象エリア
京都市



ラゴの特徴

優良許可業者

有限会社ラゴは京都市の優良許可業者です。遵法性、事業の透明性、環境配慮の取り組み、電子マネーフェスト、財務体質の健全性が京都市に認められているため、安心してお任せいただけます。



一括サポート

引越しや家財整理で出る大型家具や家電、処分が難しい物、インテリア雑貨、大量の荷物まで、迅速に対応します。運び出しから積み込み、処分まで一括してサポートします。

テレビ1台からでもOK!

京都市内にお住まいの個人様向けに大型ゴミ(粗大ごみ)の処分代行サービスを行っております。年末年始の大掃除やお引越しの際に出た不要品など、テレビ1台からでも承りますのでお気軽にお声がけください。

詳しくは当グループのwebサイトへ!
<https://www.kin-kan.co.jp/lago/>



家庭ごみの特例制度について

お客様の要望に合わせたサービスを提供いたします。

当社では、草津市内から出される一般家庭ごみの収集代行業務を行っております。

草津市内の家庭から一時的に大量にごみが出る場合、対象者に限り、市の定期収集やクリーンセンターへの直接搬入以外に、当社にて収集運搬を行うことが可能です。お見積りは無料です。

お問い合わせいただきましたらすぐに現場にお伺いし、お客様の要望に合わせたサービスを提供いたします。

制度の対象者

- (1)同居者のない者の遺品整理をする方 または
(2)世帯員全員が次の①から③に掲げる者のみで構成される世帯

- ①高齢者(満65歳以上の方) ②障がい者
③要介護認定を受けている方

(40歳以上65歳未満の要介護者も対象です。)

※要介護状態区分が要支援の方は除きます。

リフォーム



キッチンやお風呂の
取り替えから、
内装・外装工事まで

ハウスクリーニング



レンジフード・エアコン・
浴槽・換気扇・キッチン・
トイレなど

庭のお手入れ



庭木剪定から
芝刈り、除草、造園、
外構工事まで

お家の解体



解体～廃材処理まで
一貫施工!大幅な
費用削減が可能

KINKAN GROUP

産業廃棄物許可エリア・許可品目

当グループは産業廃棄物収集運搬、特別管理産業廃棄物収集運搬、事業系一般廃棄物収集運搬、産業廃棄物と一般廃棄物の中間処理業の許可を幅広く取得しています。

現在、許可エリアの内、16府県市において優良認定をいただいています。他の県においても許可更新の際に優良認定を申請していきます。

優良産業廃棄物処理業者として厳しい基準に適合しながら、お客様により安心していただけるようなサービスを提供できるよう、日々の適正処理に取り組んでいます。

【産業廃棄物】

収集運搬許可エリア



当社の最新の許可情報についてはwebで随時公開しています。

産廃情報ネット「さんばいくん」
<http://www2.sanpainet.or.jp/zyohou>

許可エリア【許可都道府県及び許可品目】※2021年9月現在

	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残渣	ゴムくず	金属くず	ガラス・陶磁器くず	鉱さい	がれき類	ばいじん	石綿含有産業廃棄物等	水銀含有ばいじん等	水銀使用製品産業廃棄物等	廃油	腐食性廃酸	腐食性廃アルカリ	特定有害廃酸	特定有害廃アルカリ	感染性産業廃棄物	特定有害廃石綿等	廃PCB等(低濃度PCBに限る)	PCB汚染物(低濃度PCBに限る)	
石川県	○	○																											
福井県	○	○																											
岐阜県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
静岡県							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
愛知県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
三重県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
滋賀県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
京都市	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
京都府	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
大阪府	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
兵庫県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
奈良県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
和歌山県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
岡山県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
広島県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
山口県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
香川県							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
愛媛県																											○	○	

＜近畿環境保全(株) 産業廃棄物・特別管理産業廃棄物 収集運搬業許可一覧＞

優良産廃処理業者認定制度とは

優良産廃処理業者認定制度とは、通常の許可基準より厳しい基準に適合した優良な産廃処理業者を都道府県・政令都市が審査し認定する制度です。

- #### 「優良許可基準」
- ① 遵法性
 - ② 事業の透明性
 - ③ 環境配慮の取り組み
 - ④ 電子マニフェスト
 - ⑤ 財務体質の健全性

※詳しくは環境省のHPでご確認ください。

優良認定を受けている府県市

石川県、福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都市、京都府、大阪府(特管のみ)、兵庫県、奈良県、岡山県、広島県、山口県、香川県

○…産業廃棄物収集運搬業許可取得 ◎…積み替え保管の許可もある品目

許可品目【処分業許可一覧】

＜近畿環境保全(株) 草津本社 中間処理業＞

破砕	廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・陶磁器くず
----	--------------------------------

＜近畿環境保全(株) F.R.O.Gセンター 中間処理業＞

選別	汚泥(有機汚泥に限る)、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、動植物性残渣、金属くず
一般廃棄物処分業	食品不要物(野菜くず、パン類、麺類、弁当類、液体食品類)

＜(株)湖南リサイクルセンター＞

選別	廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラス・陶磁器くず、がれき類
圧縮	廃プラスチック類、紙くず、繊維くず、金属くず
一般廃棄物処分業	粗大ごみ、不燃ごみ、木くず、苧草、剪定木くず

廃棄物管理は電子サービスで解決!

当社では電子サービスを活用し、産業廃棄物処理の際に必要な事務作業を簡単にしています。「急いで契約を締結したい」「マニフェスト運用ってどうしたらいいかわからない」「事務作業が面倒」という方もご安心ください。

電子マニフェストでマニフェスト運用を簡単に!

排出事業者はマニフェストを使用し、委託した産業廃棄物が最終処分まで適正に処理されたかどうか確認することが義務付けられています。当社では、手間をかけずにマニフェストを運用できるよう、電子マニフェストを導入しております。

電子マニフェストを導入するメリット

① 手間がかからない

毎年行政へに提出することが義務付けられている産業廃棄物管理票(マニフェスト)交付等状況報告は、排出事業者の代理で情報処理センターが行ってくれます。そのため、自ら報告する手間が省けます。

② コンプライアンスの強化

法定の期限が近づいても終了報告がない場合には、排出事業者に通知がいくため、確認漏れを防ぐことができます。

③ データの透明性

処理状況は、排出事業者・収集運搬業者・処分業者の3者がいつでも確認できます。情報処理センターが5年間保管し、セキュリティ対策も万全です。本社・支店などがある場合、排出場所とは離れた場所からもマニフェストを確認することができます。

当社で使用できる電子マニフェストの一例：●JWNET ●e-reverse ●ETマニフェスト ●bee-net

団体登録加入

当社はJWNET団体加入の利用代表者です。マニフェスト登録件数が少ない排出事業者様にも電子マニフェストをご利用いただけます。さらに、電子マニフェストに関する事務業務は当社が代行します。そのため、手間をかけずにマニフェストを運用いただけます。

電子マニフェスト発行実績

2020年度マニフェスト発行実績
(2019年度マニフェスト発行実績 12,400件)

▶ 12,730件

電子契約で契約締結までをスピーディに!



廃棄物処理を業者に委託する際には、委託契約書を締結することが法律で定められています。また、契約書は契約の終了日から5年間保管しなければなりません。そこで、契約締結までの手間を省き、クラウドで簡単に契約書管理ができる電子契約を導入しております。

電子契約のメリット

① 保管・管理を簡単に

締結した契約書はお客様専用ページのクラウドで保管できるので、場所をとりません。さらに、検索機能で見たい契約書がすぐに見つかります。また、許可証の更新があるとメールで通知があり、webからダウンロードすることができます。

② ペーパーレス

契約書を紙から電子データに変えることで、印刷用紙やインクなどの使用量を減らし、環境への負担軽減に繋がっていきます。

③ セキュリティも万全

電子押印が完了すると、唯一無二の文書である証明としてアマノスタンプが付与され、改ざんを防止します。

④ 時間の短縮

webサービスを使用するため、契約書を郵送するよりも早く契約が締結できます。

電子契約の手順▶

①メール受信
契約書内容の承認依頼のメールが届きます



②アクセス
メールに記載されたURLにアクセスします



③契約締結
契約内容を確認し、問題がなければ「承認ボタン」をクリック



電子契約使用サービス

電子契約には「weee」を使用しております。

当社が導入している電子契約システムweeeでは、従来の紙契約書と違い、契約締結までスピーディに進めることができます。それだけでなく、お客様専用ページがあるため、これまでにweeeで契約した全ての契約書を簡単に保管・閲覧することができ、許可証等の更新があった際にはメールで通知されます。契約書関係を一括管理できるため、お客様からも契約書の管理がシンプルになり助かっていますとお声をいただいております。ご契約時はweeeの使用方法について丁寧にサポートいたしますので、いつでもお気軽にご相談ください。

営業部 営業二課 田代 杏奈

環境事業部 物流グループ 最適な車両を手配してお客様の元へ

安全運転で廃棄物を処理先まで運搬します

お客様から委託された廃棄物は契約に基づき、品目や性状によって適正な処理先へと運搬します。

当グループは委託された廃棄物を確実に運搬するために、安全運転を徹底しています。また、廃棄物の種類に合わせた最適な車両を手配することで過積載や運転中の廃棄物飛散を防止し、適正な運搬に努めています。

なお、当グループで処理ができない廃棄物も、協力業者とのパートナーシップにより、適正な処理を提案します。

安全運転への取り組み

事前チェックの実施

当社では、万が一の事故を防ぐために出発前の事前チェックとして、ドライバーの身だしなみや健康状態の確認・車両の点検を行います。

高度運行情報システムの利用

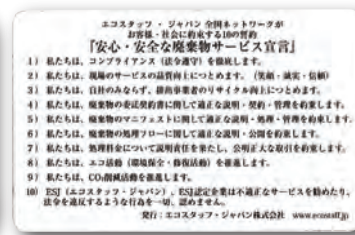
運行情報管理システム「みまもりくん」を導入し、最高速度・急発進、急ブレーキ等の運行情報を管理しています。みまもりくんによる運転日報をもとにドライバーへの安全運転意識の向上を図っています。

ETマニフェストへの対応

GPSによる運行記録と廃棄物の画像データで、産業廃棄物の処理プロセスの管理するETマニフェストにも対応しています。

ESJ優良ドライバー認定の取得

ESJ優良ドライバーは「プロ意識・法令・安全・マナー・顧客満足」について学び、安心・安全なサービスを提供するための検定です。26名のスタッフがESJ優良ドライバー[ブロンズクラス]認定を受けています。



有限会社ラゴ

キンカングループで京都市の一般廃棄物回収を担当しているのが有限会社ラゴです。京都市の一般廃棄物収集運搬業許可を取得し、優良事業者にも認定されています。



ドライバー用タブレットを導入しました！

2021年1月、ドライバー1人につき1台のタブレット端末を支給しました。これにより、これまで紙を印刷して持ち歩いていたコース表や現場資料もタブレットで確認できるようになりました。

さらに、不適物の混入が見つかった場合も写真を撮り、事務所にいる担当スタッフと連携してすみやかに排出事業者に報告し、適正処理をご案内します。



昨年度まで、毎日の日報やコース表・地図等を紙で印刷して運用していました。仕事に必要な為、仕方のないことだったのですが、環境に取り組む企業として何か解決策はないか検討した結果、会社からドライバー全員にタブレット端末を支給してもらい、社内ツールを用いて共有することで、紙での運用を廃止しました。以前は、電話でやりとりをしていたことが、今ではタブレット端末で情報を共有できるようになり、配車係や事務員の負担が少なくなりました。

環境事業部 物流グループ 課長 大森 高志



新車が納車されました！



2020年7月3日、増トンコンテナ車が納車されました。



2020年10月12日、3tアルミバン（パワーゲート付）が納車されました。

車両一覧・回収容器一覧



ダンプ車 種類:10t

中間処理後の廃棄物を、遠方にある最終処分先に運ぶための車両です。一度に大量の廃棄物が運べます。



圧縮式パッカー車 種類:3t、4t、9t

重量が軽く、圧縮できる廃棄物を大量に積み込むことができます。



回転式パッカー車 種類:3t

主に一般廃棄物の回収で使う車両で、計量器や分別回収用BOXが付いています。



コンテナ車 種類:2t、3t、4t、9t、10t

荷台がコンテナになっていて、そのまま降ろして設置できます。用途に合わせたサイズのコンテナを運搬いたします。重量のある汚泥などを運ぶ増トン車もあります。



ウィング車 種類:4t、15t

リフトで積み込みます。段積みが可能のため、積み合わせに適しています。

回収容器一覧 コンテナを使用した定期回収、スポット回収お問合せください！



1m

フレコンバッグ

1.0×1.0×1.0
長さ×幅×高さ(m)



1.5m

1.5m³コンテナ

1.9×1.0×1.0
長さ×幅×高さ(m)



2m

2m³コンテナ

1.6×1.5×1.2
長さ×幅×高さ(m)



4m

4m³コンテナ

2.8×1.7×1.16
長さ×幅×高さ(m)



6m

6m³コンテナ

3.9×2.1×1.1
長さ×幅×高さ(m)

廃棄物に合わせた運搬方法を提案

廃棄物の種類に合わせた多彩なコンテナと最適な車両を手配し、お客様のもとへ伺います。
お客様のニーズに幅広く対応できるよう車両のラインナップを充実させています。



ユニック付平ボディ車

種類: 4t

ユニックで吊り上げて積み込むため、リフトがなくても積み込み可能です。



平ボディ車

種類: 9t

小コンテナやフレコンバッグなどの積み合わせが可能です。

ラッピングカーを準備中です。
どんなデザインになるのかお楽しみに!



アルミバン

種類: 2t, 3t

小口の産業廃棄物の回収等で使用しています。
パワーゲート付の車両もあるので、かご台車の積み込みも可能です。



冷凍冷蔵車

種類: 3t

最適温度を保持する冷蔵車です。
主に食品廃棄物の運搬に利用しています。



軽トラック/ハイエース/軽バン

小口の産業廃棄物の回収等で使用しています。
道路の狭い住宅地などでも小回りの利く回収ができます。



8m³

8m³コンテナ

3.9×2.1×1.4
長さ×幅×高さ(m)



16m³

16m³コンテナ

2.5×6.1×1.3
長さ×幅×高さ(m)



24m³

24m³コンテナ

2.5×6.1×2.1
長さ×幅×高さ(m)



20ℓ

グリストラップ容器

0.3×0.2×0.36
長さ×幅×高さ(m)



60ℓ

エコ回収ボックス

0.35×0.52×0.35
長さ×幅×高さ(m)

幅広い廃棄物を適正に処理する廃棄物処理工場



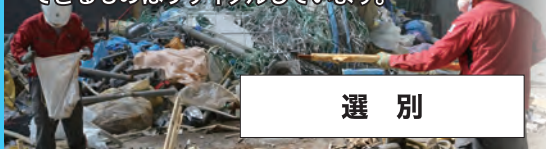
充実した施設・設備

当社の特徴は、廃棄物の種類ごとに建屋が分かれていることです。建屋ごとに専用の処理施設と保管スペースを設け、選別などの作業や保管も専用の建屋で行っています。建屋が完全に分かれていることにより、作業や保管の過程で他の種類の廃棄物と混ざるリスクを無くし、適正処理に努めています。また、全ての作業を屋内で行うことで、廃棄物が敷地外に流出することはありません。

A棟

混合廃棄物の
破砕処理施設

混合廃棄物の破砕処理を行っています。破砕前に選別を行うことで、リサイクルできるものはリサイクルしています。



選別



破砕処理



二次処理先へ
(リサイクル・埋立・焼却など)

C棟

木くず専用の
破砕設備

種類ごとに搬入された木くずを破砕して、チップ化します。木材チップは製紙原料や建材原料などに利用されています。原料として利用できないものは、バイオマスボイラーの燃料として活用しています。



破砕処理

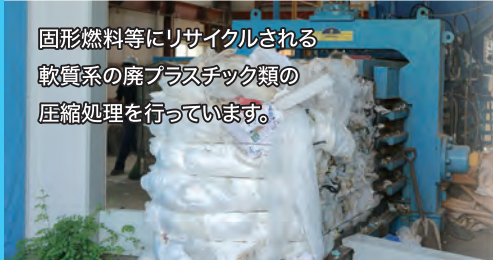


木材チップとして売却
(製紙原料用・燃料用)

D棟

廃プラスチック類の
圧縮処理施設

固形燃料等にリサイクルされる軟質系の廃プラスチック類の圧縮処理を行っています。



圧縮処理



固形燃料・セメント原燃料
へリサイクル

製品廃棄も確実に処理

各種製造メーカーの機密情報が詰まった製品を解体、分別後、適正に処理しています。処理前、処理中、処理後に写真撮影と報告書を作成し、確実に処理します。



slackを活用した異物混入への対応

全国各地の廃棄物処理施設で電池、リチウムバッテリー、ライターなどの異物が混入したことによる火災事故が発生しています。当社は事故防止のため、排出事業者に分別の徹底をお願いしています。

選別時に異物を発見した場合は、その場で異物の写真を撮影し、slackで社内共有します。情報を受けたスタッフはすぐに排出事業者へ報告し、適正処理のご案内をしています。

株式会社湖南リサイクルセンターでは産業廃棄物の処理とリサイクルを行っています。廃棄物を適正に処理するためには、それぞれの廃棄物に対応できる専用の施設・設備が必要です。当工場では廃棄物に合わせた専門の建屋を設け、幅広い廃棄物に対応しています。

さらに、中間処理後の処分先を複数確保しています。処分先の複数確保は、処分先の閉鎖や災害等による一時的な受け入れ停止へのリスクヘッジに繋がります。また、搬出できる量が増えるため、当工場を受入できる廃棄物量も増えます。このようにして、適正かつ安定した廃棄物の処理を実現しています。

許可品目

廃プラスチック類/木くず/繊維くず/がれき類/紙くず/ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず/金属くず/ゴムくず

湖南リサイクルセンター リニューアル計画が進行中です！

現在、湖南リサイクルセンターに新しい設備を導入する計画が進行中です。新しい設備の導入により、処理能力が大幅に向上します。2020年7月に地元説明会を行い、現在は生活環境影響調査が終わった段階です。2022年春頃の導入を目指しています。

A棟 破碎機が新しくなります！

破碎機の老朽化に伴い、新しい破碎機の導入計画を進めています。
新設備の設置場所を確保するため、A棟内にある現事務所を解体してスペースを拡大します。

破碎機の処理能力
(廃プラスチック類)

現行型 破碎機

199.5t/日

新型 破碎機

564.7t/日

約2.8倍に！



A棟 機械式選別設備を導入します！

新しい破碎機とあわせて機械式選別設備も導入します。
機械式選別設備は廃棄物の重量や大きさで選別を行います。機械式選別設備で選別を行った後、磁選機や手選別ラインでさらに精度を高めて分別を行います。
これにより、選別が難しく埋立処分せざるを得なかった混合廃棄物をセメント原燃料などにリサイクルできるようになります。



D棟 破碎機を新しく設置します！

軟質系の廃プラスチック類などは当社で圧縮処理を行い、固形燃料の材料やセメントの原燃料として搬出しています。しかし、一部の搬出先の受け入れ基準の見直しが行われ、圧縮処理の前に破碎処理を行うように求められています。
この受け入れ基準の変更に適応するために、圧縮機を設けているD棟に新しく破碎機を設置する計画を進めています。

破碎機の処理能力
(廃プラスチック類)

新型 破碎機

265.4t/日

事務所の建て替えを行います！

2021年8月から新事務所の建設工事を行っており、11月中旬に完成を予定しています。

導入した 新設備



フォークリフトが
新しくなりました！
(2021年1月)



油圧ショベルが
新しくなりました！
(2021年9月)

破碎機の入れ替えと選別ラインの導入に向けて準備を進めています。破碎機の処理能力が上がり、異物の混入による火災のリスクが高くなるので、破碎機投入前にマグネット付きコンボで異物混入のチェックをし作業に当たってまいります。

そして、選別ライン導入により処理スピードも速くなるので、搬入量を増やし、リサイクル率が上がるように作業を頑張りたいと思います。

環境事業部 施設グループ 桐野 暁成

資源循環センター

リサイクル処理に特化した廃棄物処理工場

リサイクル処理に特化した施設です。段ボールや古紙、空き缶やペットボトル等の圧縮機や、発泡スチロールの溶融機を備えています。

それぞれに適した処理をした後、有価物として売却しています。

エコ回収BOX等で回収した小口の産業廃棄物の破碎処理も行っています。大型あるいは大量の廃棄物処理を得意とする湖南リサイクルセンターとの連携を強め、グループ内で効率よく廃棄物を処理しています。



選別圧縮機



磁石でアルミ缶とスチール缶を選別し、圧縮

製鋼原料として再生



圧縮処理された
空き缶

大型圧縮機



ペットボトルおよび段ボール、古紙を各種類ごとに圧縮

プラスチック原料、
製紙原料として再生



圧縮処理された
段ボール、ペットボトル

溶融機



発泡スチロールを細かくし、
溶融してインゴットを作成

プラスチック原料として再生



溶融処理された
発泡スチロール

処理した資源物はすべて有価物として販売しています。

「ボトルtoボトル」への 取り組みを開始!



使用済みペットボトルをペットボトルにリサイクルする「ボトルtoボトル」への取り組みを開始しました。

2021年6月より当工場では処理したペットボトルを「ボトルtoボトル」を行っているリサイクル工場へ出荷しています。

ペットボトルリサイクルを推進することで、持続可能な社会の実現を目指します。



誰でも楽しく働ける環境を求めて

資源循環センターではキンカンビジネスアソシエイツ株式会社の社員や就労支援団体の利用者の方々が業務に携わっています。業務効率をあげることでサービス向上に繋がるとともに、障がいの有無や年齢、性別に関わらず、誰もが働きやすい環境づくりを行っています。



当施設では有価物用の選別ラインを導入しています。これにより、障がいのある方でも効率よく有価物を分別できます。

キンカンビジネスアソシエイツ

ダイバーシティの実現に向けて

当グループはダイバーシティの実現を目指し、2011年より就労支援団体と連携し、障がい者の方々が安心して働ける安全な職場を提供してきました。廃棄物処理業の現場には様々な方が働ける可能性があると考え、当グループのダイバーシティ推進を担う法人として2018年に設立したのがキンカンビジネスアソシエイツ株式会社です。

現在、障がいを持つスタッフが4名所属していて、当グループの施設「資源循環センター」などで活躍しています。

グループ内では唯一の廃棄物処理業の許可を有しない法人として、グループ全体の下支えをしています。



エコパートナー事業部

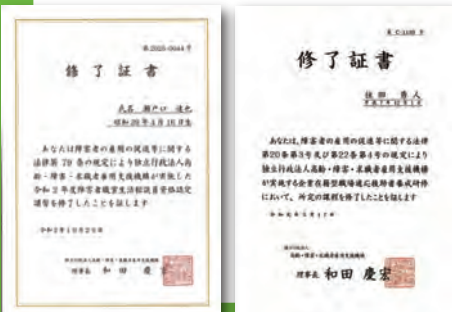
障がい者雇用を積極的に行い、キンカングループで活躍できる人財を育成しています。

障がいを持つスタッフは主に資源循環センターで缶・ビン・ペットボトルの選別や、小口の産業廃棄物・エコ回収BOXの分別を行っています。その他にも湖南リサイクルセンターで清掃や草抜き等の営繕業務など、当グループの施設で活躍しています。



障がいを持つスタッフが安心して働けるようにサポート体制にも力を入れています。

仕事面をサポートする企業設置型ジョブコーチと生活面をサポートする障害者生活支援員、社会生活を営む上での困りごとが気軽に相談できる相談支援専門員を配置する事で、より一層働きやすい環境づくりを実践しています。



FCサポート事業部

グループ外の飲食系フランチャイズと提携し、業務をサポートしています。

現在、女性を中心とした約20名のスタッフが活躍していますが、飲食系フランチャイズの多店舗展開や別事業へのサポートに向けて更なる雇用の拡大が見込まれます。性別や国籍、ハンディキャップの有無に関係なく働ける場を提供していきたいと考えています。



我々キンカンビジネスアソシエイツ株式会社(以下、KBA)は、キンカングループの中で唯一、ダイバーシティを担う子会社です。皆さまのおかげをもちまして早3年を迎えることができました。

その間には、特別支援学校での職業教育の一環として『はたらきたい』を応援する『しが仕事応援団』に企業登録をさせていただくこともできました。また、KBAスタッフが安心して安全に働けるように各種専門員の配置もできました。

今後より一層働きやすい職場環境づくりを行っていきと共に、様々な特性を持った方々の『はたらきたい』という想いを『はたらく』という夢の実現に向けて誠心誠意、応援させていただきたいと思っております。

キンカンビジネスアソシエイツ株式会社
エコパートナー事業部 執行役員 瀬戸口 達也



キンカングループが 関係子会社特例として 認定されました!

2021年9月、キンカンビジネスアソシエイツ株式会社は近畿環境保全株式会社の関係子会社特例認定(企業グループ算定特例会社)を受けました。その結果、株式会社湖南リサイクルセンターと有限会社ラゴも、関係子会社特例認可を受けた会社と位置付けられます。

キンカングループは、ありとあらゆる個性を持った人々の雇用をグループ全体で行っていきたくと考えております。障がいを持つ方をはじめ、様々な個性を持つ方が自身に合った働き方ができるように幅広い働き方を提供していきます。

エコリングのFC加盟店と協力して、買取事業の拡大を行っています。

現在は京都市内で河原町丸太町店と京都山科の2店舗、大阪府寝屋川市の寝屋川店の計3店舗に対して、リユース事業部が協力しています。

協力先のエコリングでは、ブランド品や貴金属等の高額品だけでなく、趣味用品や日用品まで幅広く買取ります。お客様からお売りいただいたお品物の価値を見出し、そのお品物を求める方へ繋いでいきます。



店頭買取の流れ

STEP1 ご準備・ご来店

買取希望の商品、本人確認書類をお持ちの上、ご来店ください。

※ご来店前に疑問や不安な点などございましたら、お気軽に何なりとご相談・ご連絡ください。

STEP2 査定

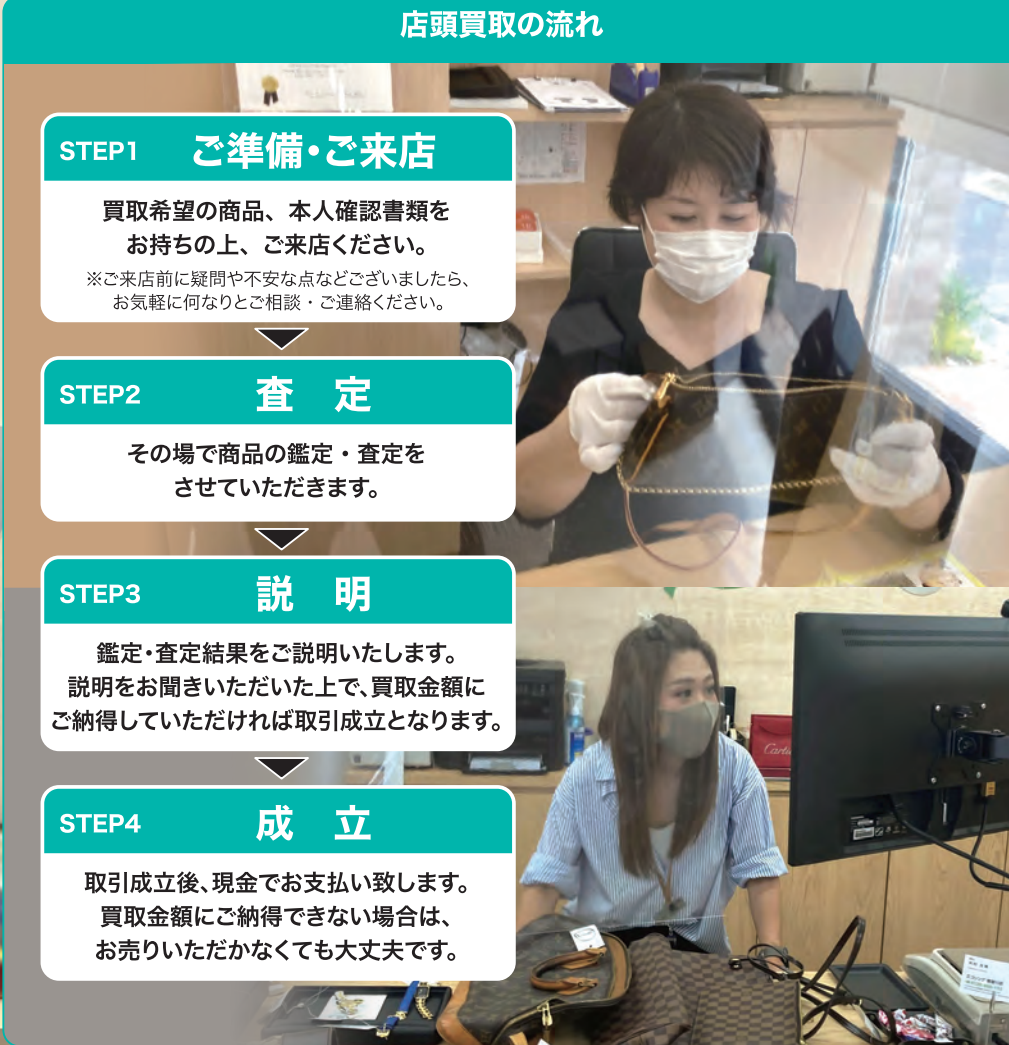
その場で商品の鑑定・査定をさせていただきます。

STEP3 説明

鑑定・査定結果をご説明いたします。説明をお聞きいただいた上で、買取金額にご納得していただければ取引成立となります。

STEP4 成立

取引成立後、現金でお支払い致します。買取金額にご納得できない場合は、お売りいただかなくても大丈夫です。



店舗情報 ※FC加盟会社:株式会社パラレル



エコリング河原町丸太町店

住所:京都市上京区俵屋町463-4
フォース河原町 1F
営業時間:11:00~18:30
定休日:水曜日・年末年始
電話番号:075-746-3347



エコリング京都山科店

住所:京都市山科区竹鼻西ノ口町45-4
THE GARNET SUITE RESIDENCE山科駅前
営業時間:11:00~18:30
定休日:水曜日・年末年始
電話番号:075-644-5647



エコリング寝屋川店

住所:大阪府寝屋川市池田三丁目8-18
営業時間:11:00~18:30
定休日:水曜日・年末年始
電話番号:072-800-4331

みんなで作る地域エネルギー

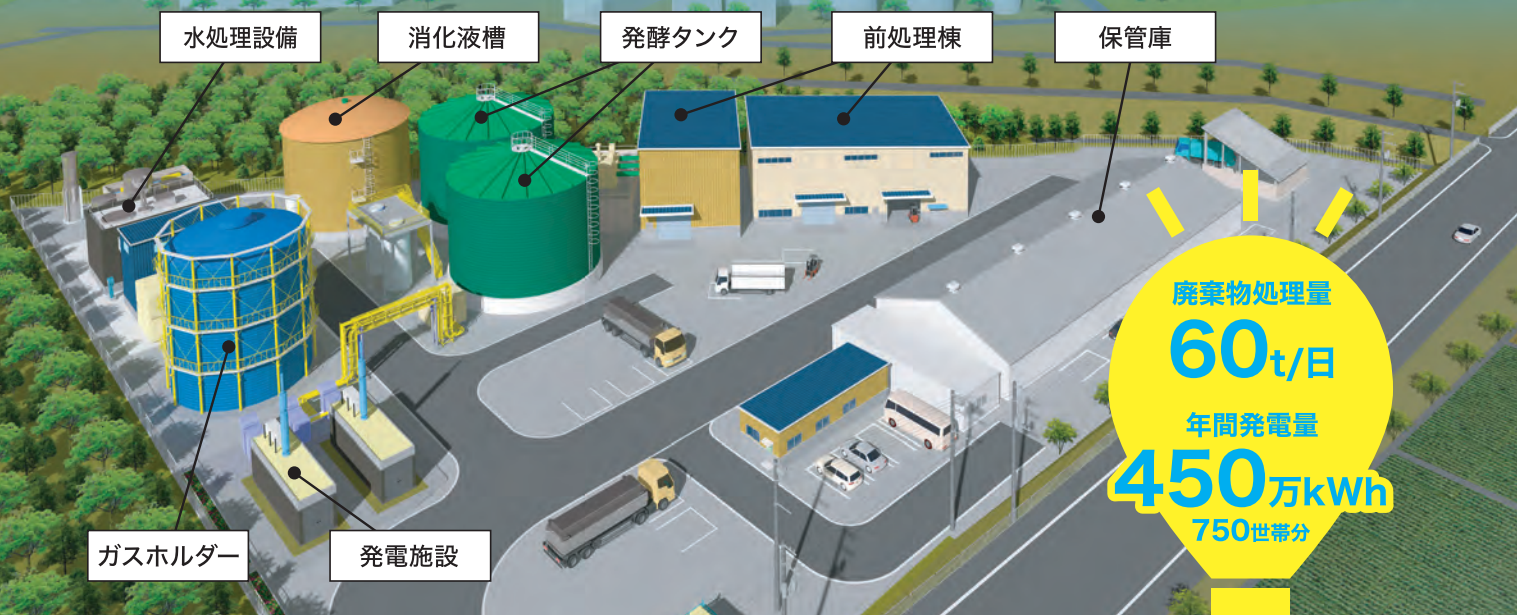
バイオガス発電事業



2016年秋よりバイオガス発電プロジェクトを立ち上げ、現在も進行中です。

バイオガス発電とは食品廃棄物にメタン菌を混ぜて発酵させ、その過程で発生したガスを利用して発電する方法です。このプロジェクトで新設するバイオガス発電施設では、1日あたり60トンの食品廃棄物の処理が可能です。さらに、リサイクルによって発電可能な電気は年間約450万kWhにのぼり、一般家庭約750世帯分の電気に相当します。

適正な廃棄物処理とリサイクル需要の両方の観点から、持続可能な食品リサイクル事業を目指します。



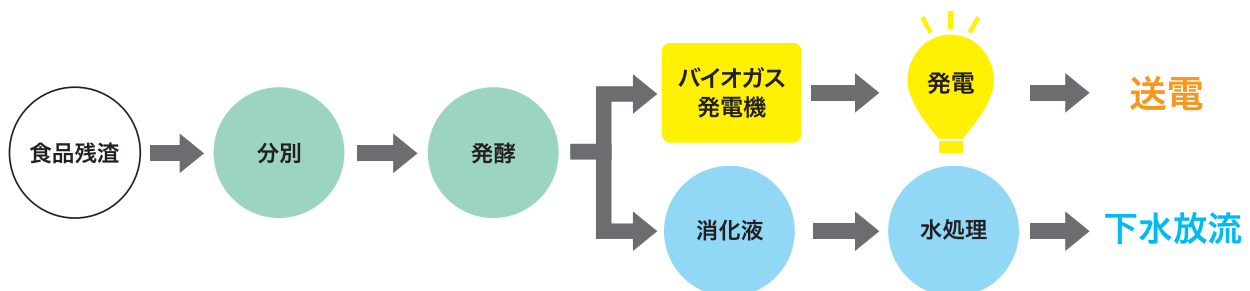
SPC方式でのプラント運営を計画中

許認可取得は近畿環境保全株式会社で手続き中であり、2019年11月の都市計画審議会にて審議が完了いたしました。(2021年8月現在)

【施設概要】

施設名：(仮称)湖南バイオガス発電所
所在地：滋賀県湖南市石部口2丁目277-1
地 目：工業地域
面 積：約10,000平米
運営主体：合同会社湖南バイオガス発電(案)
処理対象：産業廃棄物(動植物性残渣・汚泥・廃酸・廃アルカリ・廃油)
処 理 量：日量60トン
発電機出力：660kW(年間450万kWh、一般家庭約750世帯分)

バイオガス発電施設の発電フロー



① 分別

プラスチック・紙・金属などのメタン発酵に適さない包装容器を分別し、さらに原料をメタン発酵に適した状態に調合します。

② 発酵

36℃～40℃に調整されたタンク内で、メタン菌が嫌気性発酵を行います。活性化されたメタン菌が有機物を分解する際の代謝物がバイオガスとなります。

③ 水処理

メタン発酵後の消化液は、当面は微生物処理によって法に定められた環境基準(放流基準値)以下まで浄化し、下水へ放流します。

④ 発電

専用のガスエンジンで電気エネルギーと熱エネルギーを生み出します。電気は再生可能エネルギーの電源として供給され、熱は場内で有効利用されます。



問合せ先一覧

近畿環境保全株式会社

本 社 〒525-0041 滋賀県草津市青地町196番地

管理本部 〒525-0027 滋賀県草津市野村1丁目3-2 SKキューブ2-B
TEL 077-564-1502 FAX 077-567-3767

営業本部 〒525-0032 滋賀県草津市大路2丁目13-27 辻第3ビル5F
TEL 077-561-5377 FAX 077-561-5388

環境事業部 〒525-0041 滋賀県草津市青地町196番地
〒520-3114 滋賀県湖南市石部口2丁目277番1号
TEL 0748-77-7288 FAX 0748-77-8080

京都営業所 〒601-8104 京都府京都市南区上鳥羽角田町55-3
TEL 075-671-0564 FAX 075-671-0574

株式会社湖南リサイクルセンター

本 社 〒520-3114 滋賀県湖南市石部口3丁目6-13
TEL 0748-77-8828 FAX 0748-77-8820

有限会社ラゴ

本 社 〒525-0041 滋賀県草津市青地町196番地

京都営業所 〒601-8104 京都府京都市南区上鳥羽角田町55-3
TEL 075-671-0564 FAX 075-671-0574

キンカンビジネスアソシエイツ株式会社

本 社 〒525-0041 滋賀県草津市青地町196番地



E-mail

info@kin-kan.co.jp



公式HP

https://www.kin-kan.co.jp/

SNSはこちら!



facebook

@kinkangroup



instagram

@kinkangroup



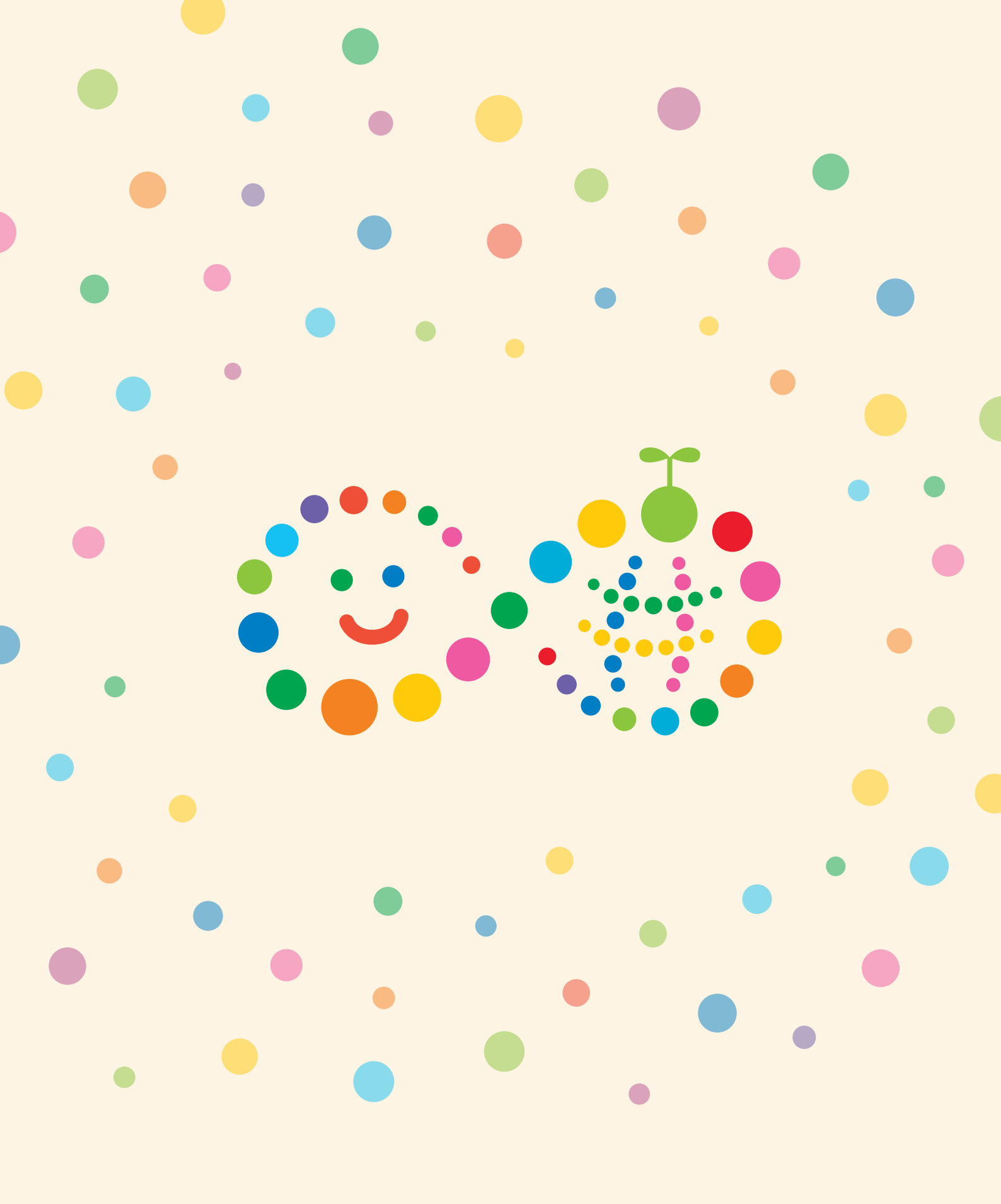
twitter

@kinkan0611

CSR報告書アンケート

KINKAN GROUP
2021-22CSR報告書へ
ご意見をお寄せください。





**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**

KINKAN GROUPは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています



KINKAN GROUP 公式ホームページ

www.kin-kan.co.jp

本誌に載っていないサービス案内や採用情報などを掲載！
最新ニュースも随時更新しているのでぜひチェックしてください。



CSR報告書アンケート

本書へのご意見・ご感想をお寄せください。

